

令和6(2024)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 3
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 11
- 2 食中毒発生状況 …… 14
- 3 食品等収去試験 …… 14
- 4 食品衛生苦情相談 …… 14
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 14

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 15
- 2 狂犬病予防 …… 16
- 3 公害防止 …… 16
- 4 水道・飲料水 …… 16

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 18
- 2 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 19
- 3 相談・訪問指導 …… 19

- 4 講演会・連絡会等 …… 20
- 5 小児慢性特定疾病児童等
自立支援事業・相談状況等 …… 20

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 22
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 25
 - (1) 感染症発生状況（全数把握）
 - (2) 感染症発生状況（五類 定点把握）
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育
 - (8) 所内訓練
- 3 エイズ・性感染症予防 …… 32
 - (1) エイズ相談・検査
 - (2) 性感染症相談
 - (3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 34
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会
- 5 集団かぜ発生状況 …… 36

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 37
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 37
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 38
- 4 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 40
- 5 精神障害者地域生活支援事業 …… 40
- 6 自殺防止対策事業 …… 40
- 7 関係機関との連携 …… 42

第4節 難病	
1 相談指導事業	43
2 面接相談・電話相談	44
3 訪問指導	45
4 事例検討会	46

第5節 健康増進	
1 健康教育	47
2 栄養改善	48
3 健康増進	49
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	
(3) 栄養成分表示	
(4) いしかわヘルシー&デリシャス メニュー普及事業	
(5) 受動喫煙対策	
(6) 国民健康・栄養調査・ 歯科疾患実態調査	

第6節 骨髄バンク	54
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	55
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)・	56
----------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理	
1 健康危機管理に関する研修会・連絡会	57
2 令和6年能登半島地震に関する対応	58
3 令和6年奥能登豪雨に関する対応	58

第2節 関係機関との連携	
1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	59
2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業	60
3 市町支援	61

第3節 調査研究	62
-----------------	----

第4節 指導監査・実地指導	
1 社会福祉施設指導監査	67
2 介護保険	67
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険市町(保険者)事務支援状況	
(3) 介護保険施設等実地指導状況	

第5節 研修・学生指導	
1 地域保健従事者への研修・連絡会	69
2 医師臨床研修	70
3 学生実習指導等	70

第5章 医療

第1節 医事・薬事	
1 医事	72
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	75
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担	
1 結核医療費給付	78
2 妊孕性温存治療費助成事業	78
3 肝炎治療に対する医療費助成	78
4 小児慢性特定疾病医療給付	79
5 指定難病及び特定疾患医療給付	80

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第 1 節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17. 12. 1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル 1 番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	48. 5. 1	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所に名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（会計及び 医事業務並びに特定疾患指導、精神保健福祉及び母子保健の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16. 12. 1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町字津幡ニ 1 3 3 番地 1）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	53. 5. 10	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター （本所）所管に変更

第 2 節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場 2 丁目 7 番地			
・土地・建物	ア 土 地	2,637.31㎡		
	イ 建 物	1,157.40㎡	(ア) 庁 舎	993.78㎡ (2階建て 建面積488.53㎡)
			(イ) 車 庫	114.00㎡
			(ウ) 犬抑留舎	29.20㎡
			(エ) 書 庫	20.42㎡

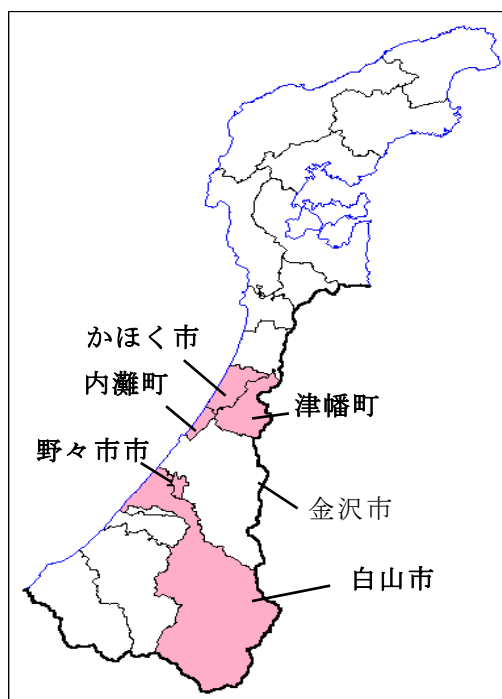
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町字中橋口 1 番 1			
・土地・建物	ア 土 地	3,250.00㎡		
	イ 建 物	1,196.36㎡	(ア) 庁 舎	999.36㎡ (2階建て 建面積 564.66㎡)
			(イ) 車 庫	148.50㎡
			(ウ) 犬抑留舎	36.12㎡
			(エ) 自転車置場	12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の 3 市 2 町を管轄する。管内面積は963.84km²、人口は265,534人（令和6年10月1日現在推計）で、保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車です道約 1 時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図及び面積と人口

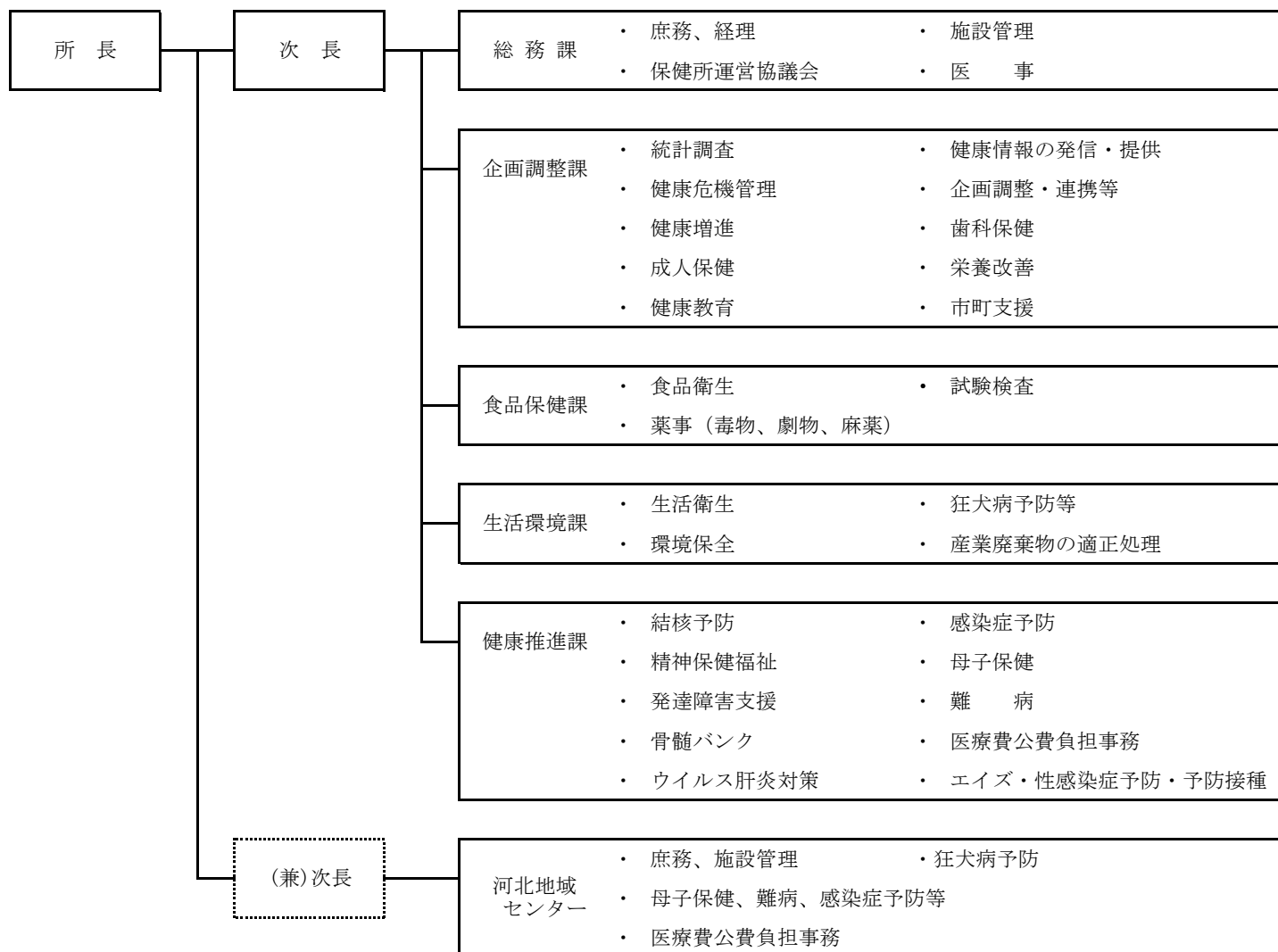


令和 6 年 10 月 1 日現在推計

区分	面積 (km ²)	人口 (人)		
		総数	男	女
石 川 県	4,186.20	1,098,531	533,786	564,745
管 内 計	963.84	265,534	130,547	134,987
かほく市	64.44	35,271	17,049	18,222
白 山 市	754.92	109,314	53,149	56,165
野々市市	13.56	58,264	29,927	28,337
津 幡 町	110.59	36,831	18,044	18,787
内 灘 町	20.33	25,854	12,378	13,476

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業（令和6年4月現在）



※平成24年4月1日から、河北地域センターの医事業務及び訪問業務等（指定難病等指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（令和6年4月現在）

区 分	医師	事務	保健師	薬剤師	化学	獣医師	管理栄養士	福祉	臨床検査技師	診療放射線技師	看護師	非常勤	計
所 長	1												1
次 長		1		1									2
総 務 課		3										2	5
企画調整課			3				2						5
食品保健課				3		1			1				5
生活環境課				3	2	1						1	7
健康推進課			11(1)					1				1	13(1)
河北地域C		1	2									1	4
計	1	5	16(1)	7	2	2	2	1	1	0	0	5	42(1)

（ ）は育児休業者で外数

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：令和5年9月1日～令和7年8月31日)

(14名)

白山ののいち医師会長	古 澤 明 彦
河北郡市医師会長	久 保 隆 之
河北歯科医師会長	白 石 貴 城
石川県薬剤師会白山ののいち支部前監事	甲 野 充 子
白山市社会福祉協議会長	村 井 志 朗
白山市女性協議会顧問	濱 上 ミチコ
野々市市女性協議会長	澤 村 昭 子
内灘町女性協議会前会長	川 辺 昌 子
野々市市立御経塚保育園長	森 美 保
健心会 しいのきこども園長	西 田 和 美
石川食品衛生協会長	金 谷 芳 久
石川中央食生活改善推進協議会長	大 木 藤 枝
かほく市健康福祉部長	多 田 直 隆
野々市市健康福祉部長	増 山 浄

(R7.3.31時点)

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(令和6年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六條	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	・健康教育 ・健康教育教材の貸出		企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	・病院報告(患者票) ・医療施設静態調査ほか ・人口動態統計・各種統計調査 ・感染症発生動向調査(結核含む)	・統計法、医療法 ・統計法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<栄養の改善> ・国民健康・栄養調査 ・専門的栄養指導 ・特定給食施設等指導事業 ・調理師等の育成・指導 ・ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 ・栄養士・調理師免許事務	・健康増進法 ・栄養士法、調理師法	企画調整課
		<食品衛生> ・食品関係営業許可等施設に対する監視指導 ・食品等の収去試験 ・食中毒等防止対策 ・食品苦情の相談受付 ・食品衛生の普及啓発	・食品衛生法 ・と畜場法 ・食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律	食品保健課
	四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	・生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、衛生管理指導 ・温泉利用施設等の許可、監視指導 ・水道施設、特定建築物の衛生管理指導 ・公害関係施設監視指導等 ・公害苦情処理 ・狂犬病予防、動物愛護関係業務	・旅館業法 ・公衆浴場法 ・興行場法 ・理容師法 ・美容師法 ・クリーニング業法 ・温泉法 ・水道法 ・建築物における衛生的環境の確保に関する法律 ・水質汚濁防止法 ・大気汚染防止法 ・ダイオキシン類対策特別措置法 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・浄化槽法 ・狂犬病予防法 ・動物の愛護及び管理に関する法律	生活環境課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六条	五 医事及び薬事に関する事項	< 医事 > ・ 医療監視 ・ 医療機関の開設・変更許可 ・ 医療従事者の免許申請 ・ 石川中央医療圏医療計画推進協議会 ・ 糖尿病重症化予防ネットワーク事業 ・ 医師臨床研修、看護師・管理栄養士等学生実習	・ 医療法 ・ あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律 ・ 柔道整復師法 ・ 歯科技工士法 ・ 臨床検査技師等に関する法律 ・ 死体解剖保存法	総務課 企画調整課
		< 薬事 > ・ 薬事（医薬品、医療機器）関係施設の監視指導 ・ 毒物・劇物取扱施設の監視指導 ・ 麻薬・覚せい剤関係施設の監視指導 ・ 薬物乱用防止普及啓発活動 ・ 献血の推進	・ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ・ 毒物及び劇物取締法 ・ 麻薬及び向精神薬取締法 ・ 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	食品保健課
	六 保健師に関する事項	・ 保健関係の学生等地域実習指導 ・ 地域保健関係者研修	・ 地域保健対策の推進に関する基本的な指針	企画調整課
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	・ 公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾病・難病・肝炎・結核・不妊治療費助成事業）	・ 児童福祉法 ・ 難病の患者に対する医療等に関する法律 ・ 障害者総合支援法 ・ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	健康推進課
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	< 母性及び乳幼児の保健 > ・ 健やか妊娠育児支援 ・ 母親のメンタルヘルス支援 ・ 発達障害児の支援 ・ 母体保護相談及び届出 ・ 児童虐待予防	・ 母子保健法 ・ 発達障害者基本法 ・ 母体保護法 ・ 児童福祉法 ・ 児童虐待防止法	健康推進課
		< 老人の保健 > ・ 特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・ 地域・職域連携推進部会の開催	・ 健康増進法 ・ 高齢者の医療の確保に関する法律	企画調整課
	九 歯科保健に関する事項	・ 歯と口腔の健康づくり支援事業 ・ 歯科口腔人材育成事業	・ 歯科口腔保健の推進に関する法律	企画調整課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	十 精神保健に関する事項	<精神保健福祉> ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・ひきこもり対策（ひきこもり社会参加復帰支援事業） ・関係団体への支援（ボランティアグループ・家族会） ・自殺予防対策	・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者総合支援法 ・自殺対策基本法	健康推進課
	十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項	<難病> ・難病患者の訪問・相談 （公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や家族のつどい） ・難病関係者研修	・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法	健康推進課
	十二 感染症その他の疾病の予防に関する事項	・エイズ、性病、その他の感染症予防（相談・健康教育） ・感染症発生動向調査（発生届受理、積極的疫学調査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、消毒等の処置） ・感染症検査、臨床検査（食中毒、感染症等） ・結核患者管理（訪問指導・結核発生動向調査・接触者検診・管理検診・感染症診査協議会） ・結核対策特別促進事業〔研修会（医師、その他関係者）・健康教育〕 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発	・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・肝炎対策基本法 ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済に関する法律 ・臓器の移植に関する法律	健康推進課 食品保健課 健康推進課 企画調整課 健康推進課 健康推進課 生活環境課 健康推進課
	十三 衛生上の試験及び検査に関する事項	・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症関連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的検査、寄生虫検査	・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	食品保健課
	十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項	・がん検診受診率向上推進事業 ・いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・企業の健康経営総合推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業	・健康増進法 ・食育基本法	企画調整課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第七 条	一 所管区域に係る地域保健に関する情報を収集し、整理し、及び活用すること	・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供		企画調整課 全 課
	二 所管区域に係る地域保健に関する調査及び研究を行うこと	・保健に関する調査及び研究		全 課
	三 歯科疾患その他厚生労働大臣の指定する疾病の治療を行うこと			
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前二条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> ・母子保健連絡会 ・地域精神保健福祉担当者連絡会		健康推進課
		<技術的助言> ・市町の各種協議会への参画（介護保険運営協議会、健康づくり推進協議会、環境審議会ほか） ・介護保険者（市町）への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言	・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律	全 課 企画調整課
		<研修> ・地域保健関係者研修 ・母子保健関係者研修		企画調整課 健康推進課
第十一 条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	・保健所運営協議会		全 課

(2)地域保健対策の推進に関する基本的な指針(平成 6 年 12 月 1 日厚生省告示第 374 号)と保健所各課の事業				最終改正：令和 5 年 3 月 27 日厚生労働省告示第 86 号	(令和 6 年度)
基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
(1) 健康的なまちづくりの推進 ・市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な熟成・活用 ・学校、企業等の関係機関との幅広い連携 ・地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築		・働く世代への健康づくりの応援 ・地域・職域連携推進連絡会 ・ソーシャルキャピタル（食生活改善推進員協議会）への支援 ・健康づくり応援の店推進事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業	・医薬品の正しい取扱いと医薬分業推進に係る普及啓発 ・麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発	・動物の愛護意識の普及啓発	・骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発 ・エイズ、性感染症予防の普及啓発 ・自殺予防に関する普及啓発
	・健康に関する出前講座				
(2) 専門的かつ技術的業務の推進 ・地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 ・市町との十分な連携及び協力 ・食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化	・医療監視及び医療機関実地調査の実施 ・医療機関行政情報システムの確保	・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・市町の特定健診保健指導検討会への支援 ・市町及び職域等との地域・職域連携推進会の開催 ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・がん検診受診率向上推進事業 ・特定給食施設への個別指導と研修 ・専門的栄養指導 ・栄養士の育成・指導 ・調理師の育成・指導	・大規模食品製造施設に対する HACCP（危害分析重要管理点）の概念に基づく監視指導 ・石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 ・医薬品製造施設等に対する GMP（適正製造基準）に基づく監視指導 ・食品保健、環境衛生、感染症に係る検査（水質検査、食品細菌検査、糞便検査）	・理容、美容、クリーニング、旅館、公衆浴場、ビル等の衛生管理、特に感染症予防を中心とした監視指導 ・環境衛生施設に対する衛生管理講習会の開催 ・犬の危害防止のための指導 ・動物の取扱い施設の適正管理指導 ・大気、水質、ダイオキシン等届出施設の適正管理指導	・結核対策（患者管理、結核予防出前講座等） ・小中学校結核対策委員会への支援 ・感染症予防相談及び訪問指導 ・エイズ、性感染症相談・検査 ・ウイルス肝炎相談・検査 ・難病患者地域療養支援事業（相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等） ・精神保健福祉相談、精神障害者地域生活支援事業 ・ひきこもり社会参加復帰支援事業 ・ゲートキーパー養成 ・健やか妊娠育児支援強化事業（多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること） ・母親のメンタルヘルス支援事業 ・被爆者健康診断、アスベストに関する相談 ・担当者連絡会（母子保健、予防接種、精神保健福祉）
(3) 情報の収集、整理及び活用の推進 ・保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理、分析、評価、提供 ・住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 ・情報部門の機能強化	・病院報告、医療施設静態調査等の実施 ・医療・薬局機能情報の提供	・各種地域保健情報の収集及び提供 ・保健所の事業報告書 ・ホームページによる情報の提供 ・人口動態調査の実施 ・各種統計調査の実施 ・国民生活基礎調査 ・国民（県民）健康・栄養調査	・食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供	・大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理 ・大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理	・感染症（結核含む）発生動向調査の推進及び活用 ・予防接種（実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価） ・集団かぜ発生状況の情報収集
	・地域保健・健康増進事業報告 ・衛生行政報告例				
(4) 調査及び研究等の推進 ・地域住民の生活に密着した調査及び研究や先駆的・模範的な調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施				・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進	

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進 - 市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 - 市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化		- 市町が開催する事業検討会への参画・評価 - 市町保健福祉事業連絡会の開催 - 各種保健事業に関する事業検討会の開催 - 地域保健関係者研修の開催 - 介護保険者(市町)への事務指導 - 介護保険施設等への指導監査	- 食品衛生管理向上のための関係施設（小中学校、保育所、福祉施設、事業所等）の指導等 - 食生活改善推進員の養成のための技術的支援	- 狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 - 公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援	- 市町母子ケース検討会への支援 - 研修会(結核、感染症、特定疾患、精神保健福祉、母子保健)
		- 各種会議等への参加 - 各種研修会等への講師派遣			
(6) 企画及び調整機能の強化 - 医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉のシステムの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービス等の提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 - 企画及び調整部門の機能強化	保健所運営協議会の開催	- 石川中央医療圏保健医療計画推進協議会の開催 - 糖尿病重症化予防ネットワーク協議会への支援 - 市町介護保険事業計画への策定支援 - 市町健康増進計画の策定支援 - 市町老人福祉計画の策定支援 - 市町保健・福祉事業関係協議会への参画 - 歯と口腔の健康づくり推進会議	- 適正な医薬分業の推進 - 外部及び内部精度管理による検査機能の強化	- 地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 - 関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発	- 障害者自立支援協議会への参画 - 要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
		- 各種協議会・会議等への参画 - 各種研修会等への講師派遣			
(7) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化 - 健康危機に備えた準備、体制強化 - 健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、科学的知見に基づく情報管理 - 人員配置、業務分担、応援職員受入のための体制の検討 - 統括保健師の配置 - 関係機関との連携 - 健康危機管理のリスクコミュニケーション、休日・夜間の体制整備 - 健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 - 健康危機事例発生後の科学的根拠に基づく評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進 - 健康危機対処計画の策定	- 医療機関実地調査等の実施 - 災害時等における現地対策本部体制整備 - 災害・救急医療情報システムの確保	- 健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正・作成 - 災害時医療関係機関連絡会の開催 - 健康危機に関する防疫訓練の実施 - 健康危機対処計画の策定	- 健康危機管理マニュアル（食中毒・毒劇物）による健康危機管理体制の整備 - 水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査	- 水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 - し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 - 屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導	- 要配慮者に対する緊急時対応体制の整備 - 感染症に関する研修会の開催（保育所、高齢者関係施設等）
		健康危機管理体制の整備 情報収集及び連絡体制、初動調査体制、医療体制の整備、関係機関との連携、対策本部及び連絡会議の設置、被害拡大防止対策の実施、地域住民への情報提供、関係施設に対する監視指導、予防知識の普及啓発等			

第 2 章 生 活 衛 生

第 1 節 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害を防止するため、食品衛生法第 24 条第 1 項の規定に基づく「石川県食品衛生監視指導計画」により食品関係営業施設等に対する監視指導を実施している。

近年全国的に、生食肉や加熱不十分の食肉を飲食したことが原因のカンピロバクターや腸管出血性大腸菌による食中毒やノロウイルスによる食中毒が多く発生していることから、これらの食中毒の未然防止のため、食肉取扱施設、旅館等飲食店などの関連施設を対象に、監視指導を強化している。

また、広域流通する食品の製造・加工施設については、HACCP の概念にもとづく監視指導を行うとともに、収去検査を実施し、大規模食中毒の未然防止や違反食品等の流通の防止を図っている。

1 食品関係営業施設と監視指導

表 1－1 食品関係営業施設数(旧食品衛生法第 52 条第 1 項の規定に基づく許可を要する施設)

(令和 6 年度末)

業 種 別	年度当初 施 設 数	許可施設数		廃 業 施設数 (※)	年度末 施設数	監視件数
		継 続	新 規			
飲食店営業	1,118	—	—	99	724	173
菓子製造業	291	—	—	28	179	76
乳製品製造業	2	—	—	—	1	1
魚介類販売業	67	—	—	3	48	23
魚介類競り売り営業	—	—	—	—	—	—
食肉練り製品製造業	2	—	—	—	2	3
食品の冷凍または冷蔵業	12	—	—	—	8	5
かん詰またはびん詰食品製造業	7	—	—	2	3	2
喫茶店営業	19	—	—	2	16	13
あん類製造業	1	—	—	—	—	—
アイスクリーム類製造業	38	—	—	5	28	18
食肉処理業	6	—	—	—	1	2
食肉販売業	67	—	—	6	47	27
食肉製品製造業	5	—	—	—	4	4
乳酸菌飲料製造業	1	—	—	—	—	1
食用油脂製造業	1	—	—	—	1	—
マーガリン又はショートニング製造業	1	—	—	—	1	1
みそ製造業	18	—	—	1	12	8
しょうゆ製造業	4	—	—	1	3	4
ソース類製造業	3	—	—	—	2	1
酒類製造業	7	—	—	—	3	—
豆腐製造業	9	—	—	—	6	9
納豆製造業	2	—	—	—	1	2
麺類製造業	8	—	—	—	8	3
そうざい製造業	80	—	—	11	50	38
清涼飲料水製造業	3	—	—	—	2	1
氷雪製造業	—	—	—	—	—	—
合 計	1,772	—	—	158	1,150	415

(※)廃業施設数については、旧食品衛生法第 52 条第 1 項の規定に基づく許可を取得していた施設が、許可期間満了により、改正食品衛生法第 55 条第 1 項の規定に基づく許可を取得した場合は計上していない。

表 1－2 食品関係営業施設数(改正食品衛生法第 55 条第 1 項の規定に基づく許可を要する施設)
(令和 6 年度末)

業 種 別	年度当初 施 設 数	許可施設数		廃 業 施設数	年度末 施設数	監視件数
		継 続	新 規			
飲食店営業	1,184	—	495	93	1,586	872
調理の機能を有する自動販売機	4	—	—	—	4	—
食肉販売業	55	—	13	1	67	36
魚介類販売業	54	—	17	3	68	51
魚介類競り売り営業	—	—	—	—	—	—
食肉処理業	10	—	4	—	14	8
菓子製造業	215	—	94	7	302	187
アイスクリーム類製造業	10	—	5	—	15	11
乳製品製造業	4	—	—	—	4	1
清涼飲料水製造業	2	—	2	—	4	3
食肉製品製造業	6	—	1	—	7	7
水産製品製造業	9	—	6	—	15	15
氷雪製造業	—	—	—	—	—	—
食用油脂製造業	2	—	—	—	2	—
みそ又はしょうゆ製造業	13	—	7	—	20	22
酒類製造業	4	—	5	—	9	5
豆腐製造業	4	—	2	—	6	12
納豆製造業	—	—	1	—	1	1
麺類製造業	8	—	—	—	8	7
そうざい製造業	96	—	34	5	125	78
複合型そうざい製造業	4	—	—	—	4	6
冷凍食品製造業	7	—	—	—	7	8
複合型冷凍食品製造業	2	—	1	—	3	7
漬物製造業	35	—	20	3	52	43
密封包装食品製造業	13	—	2	—	15	7
食品の小分け業	3	—	—	—	3	—
添加物製造業	1	—	—	—	1	—
合 計	1,745	—	709	112	2,342	1,387

表 1－3 食品関係営業施設数(改正食品衛生法第 57 条第 1 項の規定に基づく届出施設)

(令和 6 年度末)

業 態 別		年度末 施設数	監視件数
旧許可業種	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	148	39
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	188	41
	乳類販売業	354	97
	氷雪販売業	32	36
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	588	10
販売業	弁当販売業	42	37
	野菜果物販売業	76	49
	米穀類販売業	48	47
	通信販売・訪問販売による販売業	7	—
	コンビニエンスストア	139	27
	百貨店、総合スーパー	89	36
	自動販売機による販売業 （コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	136	1
	その他の食料・飲料販売業	224	39
製造・加工業	添加物製造・加工業	2	—
	いわゆる健康食品の製造・加工業	3	—
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	20	2
	農産保存食料品製造・加工業	35	3
	調味料製造・加工業	16	9
	糖類製造・加工業	1	—
	精穀・製粉業	8	4
	製茶業	3	—
	海藻製造・加工業	1	—
	卵選別包装業	1	1
	その他の食料品製造・加工業	52	7
上記以外のもの	行商	6	1
	集団給食施設	153	66
	器具、容器包装製造・加工業	9	3
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	1	—
	その他	22	6
合 計		2, 404	561

2 食中毒発生状況

(令和6年度)

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
1	R6.4.24	野々市市	37	24	当該施設で調理、提供した食事	ウエルシュ菌	集団給食施設	集団給食施設	集団給食施設	3日間営業停止

3 食品等収去試験

(令和6年度)(件)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不良 件数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	218	20	68	67	15	—	48	10
器具・容器包装	1	1	—	—	—	—	—	—
おもちゃ	2	2	—	—	—	—	—	—
魚介類	20	10	10	—	—	—	—	3
冷凍食品	5	—	—	—	—	—	5	—
魚介類加工品	8	2	—	1	—	—	5	—
肉・卵類及びその加工品	11	—	—	4	2	—	5	—
牛乳	—	—	—	—	—	—	—	—
乳類加工品	—	—	—	—	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	—	—	—	—	—	—	—	—
穀類及びその加工品	18	—	—	1	1	—	16	—
野菜類・果物及び加工品	52	—	10	19	12	—	11	1
菓子類	37	—	23	8	—	—	6	4
清涼飲料水	13	2	—	11	—	—	—	—
酒精飲料	—	—	—	—	—	—	—	—
かん詰・びん詰食品	2	—	—	2	—	—	—	—
その他の食品	49	3	25	21	—	—	—	2

4 食品衛生苦情相談

(件)

年度	総数	苦情内容						
		腐敗変敗	かび発生	異物混入 (虫体)	異物混入 (虫体以外)	表示不良	有症苦情	その他
令和元	34	2	0	5	7	0	6	14
令和2	22	0	0	1	8	1	7	5
令和3	44	0	1	3	5	5	20	10
令和4	41	0	0	1	7	6	14	13
令和5	43	0	1	3	4	2	28	5
令和6	61	3	0	1	3	0	44	10

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食品衛生等に関する講習会等への講師の派遣

回数：18回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等延べ2,424人

イ 地域FM放送による食中毒予防等について広報及び啓発

ウ 食中毒予防パンフレット等の食品衛生啓発資材の配布

第 2 節 環境衛生

1 営業衛生

生活衛生営業施設には旅館、公衆浴場、興行場、理容所、美容所、クリーニング所等がある。これらの施設は住民の日常生活に深く関わっていることから、衛生上の安全、安心確保の観点から関係法令に基づき、営業の確認・許可を行うとともに、環境衛生監視員が監視指導を行い施設の衛生水準の維持向上に努めている。

表 1 営業衛生関係施設数

(令和 6 年度末)

地 区	旅館業		住宅宿 泊事業	公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特 定 建築物
	旅館・ホテル	簡易宿所		普 通	そ の 他	常 設	仮 設			一 般	取 次	
管 内	102	55	12	7	59	3	0	243	664	38	125*	90
石 川 中 央	81	49	8	6	41	1	0	147	437	30	78	73
河北地域センター	21	6	4	1	18	2	0	96	227	8	42	17
白 山 市	75	47	7	5	25	1	0	90	227	21	45	37
野々市市	6	2	1	1	16	0	0	57	210	9	33	36
かほく市	9	2	3	0	6	1	0	39	88	4	17	8
津 幡 町	9	3	0	1	8	1	0	29	68	1	13	6
内 灘 町	3	1	1	0	4	0	0	28	71	3	12	3
新規施設数	2	4	2	0	1	0	0	2	30	0	0	0
廃 止 数	1	0	0	2	2	2	0	11	16	7	0	0
監 視 件 数	15	5	0	2	8	2	0	9	52	9	0	15

*無店舗取次5店舗含む

表 2 温泉の利用許可状況

(令和 6 年度末)

地 区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件 数	源 泉 数	源 泉 新規数
	許可数	施設数	許可数	施設数				
管 内	96	72	0	0	1	3	53	0
石 川 中 央	86	63	0	0	0	3	41	0
河北地域センター	10	9	0	0	1	0	12	0
白 山 市	74	57	0	0	0	3	38	0
野々市市	12	6	0	0	0	0	3	0
かほく市	1	1	0	0	0	0	1	0
津 幡 町	5	4	0	0	1	0	8	0
内 灘 町	4	4	0	0	0	0	3	0

2 狂犬病予防

狂犬病予防法、犬の危害防止条例に基づき、管内市町、石川県獣医師会の協力を得て、狂犬病予防、正しい犬の飼い方、犬による危害の防止に努めている。

表3 犬の登録、予防注射及び犬の捕獲引き取り処分状況 (令和6年度末)

地 区	新規登録 申 請 数	年 度 末 登録頭数	予防注射 頭 数	捕獲頭数	返還頭数	不 用 犬 引取頭数	苦情件数
管 内	1,169	13,161	9,669	14	13	5	75
石 川 中 央	747	8,171	5,909	10	10	2	50
河北地域センター	422	4,990	3,760	4	3	3	25
白 山 市	460	5,847	4,178	9	9	0	38
野々市市	287	2,324	1,731	1	1	2	12
かほく市	169	1,581	1,273	1	1	1	7
津 幡 町	152	1,990	1,450	0	0	2	15
内 灘 町	101	1,419	1,037	3	2	0	3

※苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

ばい煙発生施設、粉じん発生施設、特定施設等の届出の受理及び立入検査を実施し、公害発生の未然防止を図っている。

表4 公害関係特定施設 (令和6年度末)

地 区	ばい煙発生 施 設	粉じん発生 施 設	水質特定事業場	地下水採取届出 施 設	ダイオキシン類 特 定 事 業 場
管 内	384	206	795	712	16
石 川 中 央	277	182	617	598	10
河北地域センター	107	24	178	114	6
白 山 市	243	181	519	483	9
野々市市	34	1	98	115	1
かほく市	40	14	94	79	3
津 幡 町	39	3	59	26	3
内 灘 町	28	7	25	9	0

表5 公害苦情 (令和6年度末)

No	受付日	市 町	分類	原因者等	苦情の内容
該当なし					

4 水道・飲料水

表6 飲料水検査件数 (令和6年度末)

区 分	検査件数	不適件数	不適率(%)
26項目試験	0	－	－
一部項目試験	6	3	50.0
その他(単項目の依頼)	4	－	－
計	10	3	30.0

※一部項目検査は保健環境センターで実施。単項目は保健所で実施

表7 水道施設設置状況

(令和6年度末)

	白 山 市	野々市市	かほく市	津 幡 町	内 灘 町	備 考
水 道 用 水 供 給 施 設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上 水 道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡 易 水 道	58	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専 用 水 道	15	6	-	-	1	寄宿舍、社宅、療養所等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20m ³ を超えるもの等
簡 易 専 用 水 道	50	54	9	27	17	市町の水道事業体から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10m ³ を超えるもの
計	125	61	10	31	19	

表8 水道普及率

	石川県	管内計	白 山 市	野々市市	かほく市	津 幡 町	内 灘 町
令和5年度	98.7	97.1	92.3	99.8	99.3	99.2	98.6
令和4年度	98.9	97.5	94.8	99.9	99.2	99.2	98.6
令和3年度	98.9	97.6	95.2	99.9	99.2	99.2	98.5

出典：石川県生活環境部 水道業務統計

表9 下水道等普及率

	石川県	管内計	白 山 市	野々市市	かほく市	津 幡 町	内 灘 町
令和5年度	95.3	99.6	99.7	99.6	99.9	98.8	99.9
令和4年度	95.2	99.6	99.8	99.6	99.9	98.8	99.9
令和3年度	95.0	99.6	99.7	99.7	99.9	98.8	99.9

出典：石川県土木部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表 1－1 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (令和 6 年度) (件)

紹介経路	20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
市 町	18	1	0	1	1	0	0	21
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関	29	5	12	10	17	10	323	406
計	47	6	12	11	18	10	323	427

表 1－2 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (令和 6 年度) (件)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双 子	37	16	53
	三つ子以上	0	0	0
若年	15歳以下	0	0	0
	15～19歳	4	9	13
高齢	35～39歳	5	11	16
	40歳以上	1	9	10
未婚		24	22	46
母の身体的疾病		7	21	28
母の精神的疾病		15	61	76
産婦一般健診でEPDS高得点			149	149
その他 (育児不安等)		40	220	260
計		133	518	651

表 1－3 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (令和 6 年度)

リスク要因	実人員 (人)	実施回数 (回)
未熟児	0	0
多胎児	4	5
ハイリスク産婦	10	15
その他	29	51
計	43	71

表1-4 多胎妊婦支援教室

(令和6年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい	第1回：令和6年5月11日（土） 第2回：令和6年9月28日（土） 第3回：令和6年11月9日（土） 第1.3回 おやこの広場あさがお 第2回 津幡町福祉センター （ハイブリッド開催）	管内在住の 多胎妊婦	講話 「出産に向けての準備や心がまえについて」 講師；NPO 法人多胎ネット すみれ助産院 山岸和美 助産師 交流会 先輩家族との交流、妊婦体験 や育児体験 育児支援の情報提供	妊婦 8名 家族 9名 先輩家族 5組 スタッフ 17名

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和6年度) (人)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	342	12	62	22	3	9	234
支援実人数	342	12	62	22	3	9	234
市町・保健福祉センターのみでの支援	341	12	62	22	3	8	234
他機関に紹介	1	0	0	0	0	1	0

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況（市町主催のうち、当所参加回数）

(令和6年度) (回)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	63	6	23	10	12	12

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

(令和6年度) (人)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川中央	相談	来所	263	438	6	9	0	0	163	266	7	10	8	11	447	734
		電話	481	917	53	84	17	20	174	306	1	1	6	7	732	1,335
	訪問指導		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

(令和6年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
管内母子保健 担当者連絡会	令和6年9月2日(月) 13:30~16:00 県庁711会議室	管内市町 母子保健担当者	1 妊娠期から子育て期の包括的な切れ目のない支援について ・各市町の妊娠期の取り組み状況 ・妊産婦医療連携事業の実施状況 ・妊娠期の相談支援強化事業の実施状況 ・事例紹介 2 こども家庭センターについて(情報交換) ・センター設置後の母子保健と児童福祉の協働の在り方 ・合同ケース会議、ケース支援の状況 3 その他 ・母子保健DXの推進について ・産後ケア事業について	19名
母子精神保健 事例検討会	令和6年12月18日(水) 13:30~15:00 津幡町役場 研修室205	ケース支援者	内 容: 問題解決しない事例検討会 講 師: 西念奈津江氏 (精神保健福祉士・公認心理師)	16名

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業(保護者交流会)の状況

(令和6年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和7年2月19日(水)	健康センター松任 (当所管内)	小児慢性特定疾病の子どもを持つ保護者交流会	5名

2) 講演会、研修会等開催事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者や学校教諭等を対象に研修会を実施し、小児慢性特定疾病児童等の自立支援に対する理解促進を図る。

表5-2 講演会、研修会等開催事業の状況

(令和6年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
石川中央圏域 医療的ケア児 支援者連絡会	令和6年9月30日(月) 県リハビリテーション センター	管内保育施設関係者、 市町障害福祉、母子保 健等の関係 各課	第1部 報告「管内の医療的ケア児の現状」 講義「医療的ケアが必要な子どもの就学へ向けて」 講師 みかわこども園 病児保育室長 山本 香織 氏 アドバイザー いしかわ医療的ケア児支援センター “このこの” センター長 中本 富美 氏 情報交換、グループディスカッション 第2部 情報交換(市町・県行政担当者)	21名

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童等とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-3 相談支援事業の状況

(令和6年度) (件)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実		172	0	0
	延	136	202	0	0

(※申請関係を含む)

表5-4 相談支援事業(個別療養相談会)の状況

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和6年10月31日(木)	医王病院 (当所管内)	小児慢性特定疾病・医療的ケア児の家族、難病患者 及び家族を対象に個別相談を開催 助言者 独立病院法人国立病院機構医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美 氏	1名

第2節 感 染 症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和6年）（人）

		総 数	活 動 性 結 核				罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
			肺 結 核 活 動 性			肺 外 結 核 活動性			
			総 数	喀痰塗抹 陽 性	その他の 結 核 菌 陽 性				菌陰性・ その他
管内計		18	14	7	4	3	4	6.8	4
市 町 別	かほく市	2	2	2	0	0	0	5.7	0
	白山市	8	7	3	2	2	1	7.3	2
	野々市市	3	2	1	0	1	1	5.1	2
	津幡町	1	0	0	0	0	1	2.7	0
	内灘町	4	3	1	2	0	1	15.5	0
年 齢 別	29歳以下	3	1	0	0	1	2	4.0	2
	30～39歳	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	40～49歳	1	1	0	0	1	0	2.8	0
	50～59歳	1	1	1	0	0	0	2.6	0
	60～69歳	1	1	0	1	0	0	3.4	0
	70～79歳	3	3	1	1	1	0	9.1	1
	80歳以上	9	7	5	2	0	2	39.0	1

結核登録者情報調査年報

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

(%)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
治療成功割合	75.0	78.6	77.8	70.0	70.4	40.0	57.1	78.6
治療失敗脱落中断割合	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
死亡割合	25.0	10.7	16.7	20.0	22.2	40.0	42.9	21.4
情報不明割合	0.0	3.6	5.6	10.0	7.4	20.0	0.0	0.0

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

結核登録者情報調査年報

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和6年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検 査 内 容			患 者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	10,823	10,356	95.7		1,664	8,949	0	0
学校長	5,520	5,410	98.0		134	5,276	0	0
施設長	1,658	1,569	94.6		755	812	0	0
市町長	72,029	14,888	20.7		1,578	13,310	0	0
合計	90,030	32,223	35.8	-	4,131	28,347	0	0

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和6年度) (人)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
管 内		72,029	14,888	20.7	0	0
うち、80歳以上		23,761	4,080	17.2	0	0
市 町 別	かほく市	9,938	4,293	43.2	0	0
	うち、80歳以上	3,499	1,674	47.8	0	0
	白山市	33,674	2,493	7.4	0	0
	うち、80歳以上	11,246	428	3.8	0	0
	野々市市	11,022	3,742	34.0	0	0
	うち、80歳以上	3,311	1,121	33.9	0	0
	津幡町	9,632	2,127	22.1	0	0
	うち、80歳以上	3,021	165	5.5	0	0
	内灘町	7,763	2,233	28.8	0	0
	うち、80歳以上	2,684	692	25.8	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和6年度) (人)

	対象 者数	受診 者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託					その他 実施 分	患者	潜在 性結 核感 染症	経過 観察
				延 (実)	検査内容内訳			延 (実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接 撮影	直接 撮影		ツ反	IGRA	間接 撮影	直接 撮影				
患者家族	31	31	100.0	31 (23)	31			0 0	0	0	0	0	0	2	0	0
その他	158	157	99.4	147 (97)	147	0	0	10 (7)	0	3	0	7	0	0	1	0
合計	189	188	99.5	178 (120)	178	0	0	10 (7)	0	3	0	7	0	2	1	0

※未受診理由：健診受診前に死亡

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和6年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率 (%)	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	21	21	100.0	0	16	5	0	0.0	0

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和6年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和6年11月19日（火） 19:00～21:00	石川中央医療圏医療機関関係者等	【報告】管内及び金沢市の結核患者の動向について 【講義】結核を見逃さないための早期発見、早期診断 ～かかりつけ医、産業医に知ってもらいたい結核～ 講師 結核予防会結核研究所 対策支援部企画・医学科長 平尾 晋 先生
普及啓発事業	結核患者発生した高齢者施設又は事業所に出向き、結核に対する正しい知識を普及し、施設での結核対策の向上を図る。	①令和6年8月16日（金） ②令和6年10月30日（水） ③令和6年12月24日（火） ④令和6年12月26日（木） ⑤令和6年12月26日（木） ⑥令和7年1月28日（火） ⑦令和7年3月31日（月）	結核患者発生した高齢者施設又は事業所	知っておきたい結核のこと ～結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、早期発見のために管理者にお願いしたいこと～

2 感染症予防

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導をしている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況（一類・二類・三類・四類・五類：全数把握）

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況（年次別発生件数）（人）

年 疾患別			27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
一類感染症	1	エボラ出血熱										
	2	クリミア・コンゴ出血熱										
	3	痘 そ う										
	4	南米出血熱										
	5	ペ ス ト										
	6	マールブルグ病										
	7	ラ ッ サ 熱										
二類感染症	1	急性灰白髄炎										
	2	結 核	29	25	27	39	24	36	26	17	16	22
	3	ジ フ テ リ ア										
	4	重症急性呼吸器症候群										
	5	中東呼吸器症候群										
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)										
三類感染症	1	コ レ ラ										
	2	細菌性赤痢			1		1	1			1	
	3	腸管出血性大腸菌感染症	5	6	7	8	4	5	9	13	12	13
	4	腸 チ フ ス										
	5	パ ラ チ フ ス										

表 2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

（人）

疾患別		年	27	28	29	30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎	2	2	2	2	1		1	2	1	4
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎			1		1					
	4	エキノкокクス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	エムボックス										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎										
	18	ダニ媒介脳炎										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱					1					
	21	つつが虫病							1			
	22	デング熱			1							
	23	東部ウマ脳炎										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日本紅斑熱							1		1	
	27	日本脳炎										
	28	ハンタウイルス肺症候群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽										
	31	ブルセラ症				1						
	32	ベネズエラウマ脳炎										
	33	ヘンドラウイルス感染症										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マラリア										
	37	野 兎 病										
	38	ライム病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱										
	41	類 鼻 疽										
	42	レジオネラ症	4	5	6	6	4	6	6	9	3	5
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱										

* ジカウイルス感染症は平成 28 年 2 月 15 日より四類感染症に追加

疾患別			年	27	28	29	30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6
五 類 感 染 症	1	ア メ ー バ 赤 痢		1	1	2	1		1	1	1		
	2	ウ イ ル ス 性 肝 炎									1	1	
	3	カ ル バ ペ ネ ム 耐 性 腸 内 細 菌 目 細 菌 感 染 症		1	3	1		1		1	1	1	
	4	急 性 弛 緩 性 麻 痺										1	
	5	急 性 脳 炎		1		1	1						1
	6	ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症											
	7	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病				1							
	8	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症		1	1			1		2			1
	9	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群			1	1				2			
	10	ジ ア ル ジ ア 症											
	11	侵 襲 性 イ ン フ ル エ ン ザ 菌 感 染 症		1	1	1		2			1	3	1
	12	侵 襲 性 髄 膜 炎 菌 感 染 症											
	13	侵 襲 性 肺 炎 球 菌 感 染 症		4	4	3	5	8	2	5	1	1	3
	14	水 痘 (入 院 例 に 限 る)		3	1	1	1		1		1		
	15	先 天 性 風 し ん 症 候 群											
	16	梅 毒		4	1	4	4	1	6	9	9	16	17
	17	播 種 性 ク リ プ ト コ ッ ク ス 症						1			1		
	18	破 傷 風					1		1				
	19	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 プ ド ウ 球 菌 感 染 症											
	20	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症											
	21	百 日 咳					3	11	6	1	1	3	2
	22	風 し ん					2	3					
	23	麻 し ん				1							
	24	薬 剤 耐 性 ア シ ネ ト バ ク タ ー 感 染 症											
新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 感 染 症		新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症							276	1,483	58,380	10,484 (R5.5.7 まで)	

- * 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は平成 25 年 4 月より全数把握疾患に変更
- * カルバペネム耐性腸内細菌感染症、水痘（入院例）、播種性クリプトコックス症、薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成 26 年 9 月 19 日より全数把握疾患に変更
- * 百日咳は平成 30 年 1 月 1 日より定点把握疾患から全数把握疾患に変更
- * 急性弛緩性麻痺は平成 30 年 5 月 1 日より全数把握疾患に変更
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 2 年 2 月 1 日より指定感染症に指定し、令和 3 年 2 月 13 日より新型インフルエンザ等感染症に変更
- * 令和 4 年 9 月 27 日以降の新型コロナウイルス感染症の患者数は、管内医療機関からの報告患者数となっている。
- * 新型コロナウイルス感染症は令和 5 年 5 月 8 日より定点把握疾患に変更

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和6年)(人)

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	683	929	1,385	153	7	2	3	1	10	18	71	1,091	4,353
	県内	2,945	4,577	5,363	582	26	4	15	10	39	50	220	3,652	17,483
COVID-19	管内	1,054	573	258	119	76	167	456	607	209	94	93	212	3,918
	県内	3,559	2,778	1,300	619	506	634	2,098	2,948	1,098	348	319	872	17,079
RSウイルス感染症	管内	1	1	2	49	26	13	8	29	9	5	3	4	150
	県内	6	8	44	178	152	119	132	100	53	25	21	33	871
咽頭結膜熱	管内	89	41	21	18	19	7	12	4	1	1	6	8	227
	県内	340	162	118	68	80	62	37	15	11	6	23	61	983
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	管内	61	68	43	48	59	83	52	47	35	30	41	104	671
	県内	386	412	311	300	317	294	204	145	120	154	166	321	3,130
感染性胃腸炎	管内	264	237	227	179	145	123	163	130	131	121	134	251	2,105
	県内	1,336	1,336	940	830	784	682	575	531	549	505	511	1,262	9,841
水痘	管内	21	20	21	15	8	4	3	4	1	3	6	19	125
	県内	50	40	25	28	23	31	17	28	7	13	38	107	407
手足口病	管内	14	13	0	7	123	250	347	190	439	310	157	26	1,876
	県内	32	20	24	53	310	936	1,380	889	1,397	1,208	548	121	6,918
伝染性紅斑	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	9	14
	県内	1	1	1	1	5	1	2	12	1	5	6	27	63
突発性発しん	管内	9	5	9	13	5	13	15	15	13	7	11	13	128
	県内	23	17	25	25	13	35	35	33	32	20	25	28	311
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	0	8	11	33	15	8	2	1	0	78
	県内	2	2	2	4	15	51	287	178	84	30	20	9	684
流行性耳下腺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	5	1	0	5	3	1	0	0	0	0	15
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
流行性角結膜炎	管内	31	37	14	6	19	56	28	8	11	9	5	56	280
	県内	105	60	39	18	34	90	38	22	14	13	13	83	529
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	県内	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
	県内	0	1	1	0	2	1	11	17	22	32	45	39	171
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

表 4 S T D 疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和 6 年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	5	7	4	6	4	2	3	7	5	5	4	4	56
	県内	33	50	39	37	40	43	47	45	40	44	41	45	504
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	1	8
	県内	8	11	13	14	10	10	16	9	13	17	11	14	146
尖形コンジロー ム	管内	0	1	0	2	1	0	0	1	1	2	2	2	12
	県内	6	5	4	8	7	10	9	8	8	8	8	9	90
淋菌感染症	管内	3	3	1	3	2	1	1	2	1	3	1	2	23
	県内	12	18	16	13	9	7	20	15	4	12	7	9	142
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	4	2	5	4	5	4	4	5	5	7	7	0	52
	県内	13	11	16	17	14	19	16	16	17	28	21	10	198
ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性緑膿菌 感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和6年度)(人)

区分		1類 感染症		2類 感染症		3類 感染症		4類 感染症		5類 感染症		その他		計	
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
相 談	来所	0	0	68	100	7	14	0	0	502	877	0	0	577	991
	電話		0		675		137		74		414		39		1,339
訪問指導		0	0	25	47	9	23	6	8	7	8	1	1	48	87

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況(検便)

(令和6年度)(件)

区分		患者・患者 との接触者	食品取扱 従事者	給食施設 従事者	水道給水 従事者	その他	計
検査 件数	依頼	0	0	0	0	0	0
	行政	42	0	0	0	0	42
陽性件数		0	0	0	0	0	0

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

表7 感染症予防研修会の実施状況

(令和6年度)

実施日時・開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和6年10月25日(金) 13:30~16:00 県庁(ハイブリッド開催)	1)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2)「麻しん・風しんの予防について」 健康推進課職員 3)「冬季だけでなく、流行する感染症の感染防止対策」 ・標準予防策・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ・乳幼児期に多くみられる感染症防止対策等について ・個人防護具の着脱・吐物処理演習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園 認定こども園職員 市町担当者	70名
令和6年10月30日(水) 13:30~16:00 所内(オンライン)	1)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2)「高齢者・障害者施設での結核対策」 健康推進課職員 3)「冬季だけでなく、流行する感染症の感染防止対策」 ・標準予防策・新型コロナウイルス感染症・ノロウイルス・インフルエンザ対策等について 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設 職員 障害福祉施設職員 市町担当者	85名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

表 8 施設巡回指導の実施状況

(令和 6 年度)

実施日	施設数
認可外保育所	7 ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

表 9 健康教育の実施状況

(令和 6 年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和 6 年 10 月 8 日 13 時 30 分～14 時 30 分 金沢南ケアハウス	施設職員	講義：高齢者施設における基本的な感染症対策について	12 名
令和 6 年 11 月 27 日 10 時～11 時 野々市市役所	学童クラブ職員	講義：基本的な感染症対策について 個人防護具着脱・吐物処理演習	10 名
令和 6 年 12 月 13 日 17 時 00 分～17 時 10 分 FM かほく 電話出演	ラジオリスナー	インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、新型コロナウイルス感染症の予防について	
令和 6 年 12 月 18 日 10 時 15 分～11 時 FM-N1	ラジオリスナー	インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、新型コロナウイルス感染症の予防について	

(8) 所内訓練

表 10 所内訓練の実施状況

(令和 6 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和 6 年 9 月 26 日 14 時 00 分～15 時 00 分 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	アイソレーター、陰圧車いすの使い方について	10 名
令和 6 年 12 月 13 日 14 時 00 分～15 時 30 分 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	鳥インフルエンザについて 防護服着脱訓練	19 名

(9) 「新興感染症患者の移送に係る協力に関する覚書」についての消防との連絡会

表 11 連絡会・訓練の実施状況

(令和 6 年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和 6 年 9 月 3 日 10 時 00 分～11 時 30 分 石川県庁	消防署員	・新興感染症患者の移送に係る協力に関する覚書について ・意見交換	6 名
令和 7 年 3 月 7 日 15 時 15 分～16 時 00 分 石川県リハビリテーションセンター	消防署員	・覚書について ・鳥インフルエンザについて ・標準予防策と PPE について ・防護服着脱訓練	5 名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

(件)

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1
令和2年度	石川中央	47	32	80※	11	69	64	69	11
	河北地域センター	5	0	5	1	4		4	1
令和3年度	石川中央	81	43	124	3	121	105	121	3
	河北地域センター	1	3	4	0	4		4	0
令和4年度	石川中央	144	64	208	1	207	176	207	1
	河北地域センター	11	6	17	0	17		17	0
令和5年度	石川中央	151	62	213	2	211	165	211	2
	河北地域センター	6	6	12	0	12		12	0
令和6年度	石川中央	142	39	182※	7	175	140	175	7
	河北地域センター	8	4	12	0	12		12	0

※性別不明1を含む

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

(件)

区分 年度	地域別	相談件数			検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13
令和2年度	石川中央	39	36	75	34	25	59	59	16	75
	河北地域センター	4	4	8	3	4	7	7	1	8
令和3年度	石川中央	70	38	108	67	38	105	105	3	108
	河北地域センター	1	2	3	1	2	3	3	0	3
令和4年度	石川中央	142	64	206	140	63	203	203	3	206
	河北地域センター	11	6	17	11	6	17	17	0	17
令和5年度	石川中央	149	56	205	145	55	200	200	5	205
	河北地域センター	7	7	14	7	7	14	14	0	14
令和6年度	石川中央	134	39	174※	124	37	161	161	13	174
	河北地域センター	7	4	11	7	4	11	11	0	11

※性別不明1を含む

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：生と性の健康について考える機会を提供し、性感染症に関する正しい知識や予防法について啓発するとともに、命の大切さを学び、豊かな人間形成に資する機会とする。

日 時：令和6年10月23日(水)13：30～14：30

場 所：石川県立明和特別支援学校

対象者：高等部1年生44名、保護者8名（計52名）

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会

「大切なあなたのことを話そう」

イ 普及啓発・広報

① 「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のP R

内 容：HIV検査、エイズ予防に関するリーフレットやポケットティッシュを所内に設置
受検者にリーフレットやポケットティッシュを配布
ホームページにHIV検査普及週間に関する内容を掲載

② ラジオ（FMかほく、FM-N1）での広報

内 容：エイズ予防について

③ 「世界エイズデー（12月1日）」のP R

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発
ポケットティッシュの配布（管内大学5校、自動車学校2校）所内にポスター掲示
ホームページに掲載

④ 成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていたが、平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表 1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）（件）

区 分 年 度	地 域 別	相談件数	血液検査受付件数		
			男	女	計
令和元年度	石 川 中 央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8
令和2年度	石 川 中 央	40	22	14	36
	河北地域センター	3	3	0	3
令和3年度	石 川 中 央	74	43	31	74
	河北地域センター	2	1	1	2
令和4年度	石 川 中 央	147	101	46	147
	河北地域センター	16	11	5	16
令和5年度	石 川 中 央	143	99	43	142
	河北地域センター	11	5	6	11
令和6年度	石 川 中 央	124	91	32	123
	河北地域センター	10	6	4	10

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

表 2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）（件）

区 分 年 度	受検者数	陽性者数	
		B型肝炎	C型肝炎
令和元年度	269	2	0
令和2年度	256	0	5
令和3年度	209	2	1
令和4年度	181	2	2
令和5年度	221	1	1
令和6年度	410	7	3

（３）研修会

表 3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和6年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和 6 年 10 月 15 日（火） 14:00～16:00 石川県庁	・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等	講演 「B型肝炎、C型肝炎の最新の治療」 講師：金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学 准教授 島上 哲朗 先生 個別相談会	15 名 （個別相談会 3 名）

5 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和6年11月26日報告のかほく市立七塚小学校で、終息は令和7年1月27日報告の野々市市立御園小学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和6年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市 郡 別	施 設 数	発生 施設	初 発 時 の 措 置 状 況			
				休 校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業 打切
幼 稚 園	白山市	5	1	—	—	1	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	—	—	—	—	—
	内灘町	0	—	—	—	—	—
小 学 校	白山市	19	3	—	1	2	—
	野々市市	5	1	—	—	1(1)	1
	かほく市	6	3	—	—	3(3)	3
	津幡町	9	3	—	2(2)	3(3)	3
	内灘町	7	2	—	1(1)	2(1)	1
中 学 校	白山市	9	2	—	—	—	2
	野々市市	2	—	—	—	—	—
	かほく市	3	1	—	—	—	1
	津幡町	2	1	—	—	—	1
	内灘町	2	—	—	—	—	—
高等学校	白山市	4	—	—	—	—	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	津幡町	1	1	—	—	1(1)	1
	内灘町	1	—	—	—	—	—
合 計		78	18	—	4	13	13

*（）内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全 国	石 川 県	管 内
H26	1, 130 (0. 9)	7 (0. 6)	0 (0. 0)
H27	2, 261 (1. 8)	15 (1. 3)	1 (0. 4)
H28	1, 463 (1. 2)	10 (0. 7)	4 (1. 5)
H29	2, 569 (2. 1)	20 (1. 8)	3 (1. 1)
H30	3, 325 (2. 7)	20 (1. 8)	5 (1. 9)
R元	3, 575 (2. 9)	20 (1. 8)	2 (0. 8)
R2	956 (0. 8)	5 (0. 4)	2 (0. 8)
R3	22 (0. 0)	0 (0. 0)	0 (0. 0)
R4	24 (0. 0)	0 (0. 0)	0 (0. 0)
R5	1, 383 (1. 1)	14 (1. 3)	0 (0. 0)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和6年度）（人）

		措置入院	医療保護入院						入院計
		管 内	管 内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	管 内 計
総	数	12	517	101	219	98	56	43	529
症状性を含む器質性精神障害	(F0)	1	231	48	100	34	30	19	232
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	(F1)	0	28	3	13	8	4	0	28
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	(F2)	4	104	20	38	29	7	10	108
気分（感情）障害	(F3)	7	107	23	49	19	7	9	114
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	(F4)	0	15	1	6	5	1	2	15
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	(F5)	0	3	0	1	1	1	0	3
成人の人格及び行動の障害	(F6)	0	2	1	0	0	0	1	2
知的障害（精神遅滞）	(F7)	0	14	2	10	1	0	1	14
心理的発達の障害	(F8)	0	12	2	2	1	6	1	12
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	(F9)	0	1	1	0	0	0	0	1
詳細不明の精神障害	(F99)	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺	(A52)	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	(G40)	0	0	0	0	0	0	0	0

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和6年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	不承認
受給者数	4,321	641	1,804	918	555	403	0

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和6年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,411	194	629	273	167	148
1 級	53	4	24	10	13	2
2 級	1,176	170	518	219	131	138
3 級	182	20	87	44	23	8

※ 1 級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2 級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3 級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

有効期間は2年間であり、令和6年4月1日～令和7年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表 3-1 精神保健福祉相談件数 (令和6年度) (件)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電 話 相 談		1,412		751		467		194
メー ル 相 談		40		24		2		14
来 所 相 談	71	126	53	92	10	21	8	13
訪 問 指 導	55	362	30	190	20	133	5	39
計	126	1,940	83	1,057	30	623	13	260

表 3-2 精神保健福祉相談件数の年齢別 (延件数) (令和6年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	4	1	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0
10～19歳	20	8	4	18	8	0	2	0	4	0	0	0
20～29歳	126	14	44	53	5	16	46	8	24	27	1	4
30～39歳	247	18	108	141	12	60	82	5	16	24	1	32
40～49歳	385	27	80	207	20	36	174	5	44	4	2	0
50～59歳	282	43	69	157	36	35	111	1	34	14	6	0
60～69歳	96	5	7	82	3	6	11	1	1	3	1	0
70歳～	147	10	49	75	7	37	37	1	10	35	2	2
不 明	105	0	1	16	0	0	4	0	0	85	0	1
計	1,412	126	362	751	92	190	467	21	133	194	13	39

※メール相談含まず

表 3-3 精神保健福祉相談件数の内容別 (延件数) *複数選択 (令和6年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	53	7	18	19	6	8	34	1	10	0	0	0
社 会 復 帰	726	56	137	429	50	72	280	5	65	17	1	0
ア ル コー ル	58	2	16	50	2	16	5	0	0	3	0	0
薬 物	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
ギ ャ ン プ ル	9	3	0	7	3	0	0	0	0	2	0	0
ゲ ー ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思 春 期	9	3	4	7	3	0	2	0	4	0	0	0
心の健康づくり	365	51	108	133	26	48	102	14	33	130	11	27
うつ・うつ状態	125	2	69	65	1	37	28	1	20	32	0	12
摂 食 障 害	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
て ん か ん	11	0	5	11	0	5	0	0	0	0	0	0
そ の 他	49	1	5	25	1	4	16	0	1	8	0	0
計	1,412	126	362	751	92	190	467	21	133	194	13	39

※メール相談40件 (別掲)

	計	白山野々市地区	河北郡市	管外・住所不明
社 会 復 帰	4	2	2	0
心の健康づくり	35	21	0	14
そ の 他	1	1	0	0
計	40	24	2	14

表 3－4 精神保健福祉相談件数の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる

（令和6年度）（件）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	0	15	0	8	0	7	0	0
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	0	16	0	16	0	0	0	0
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	32	117	32	64	0	53	0	0
気分障害（F 3）	21	119	16	51	3	54	2	14
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	9	22	6	10	3	12	0	0
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F 6）	1	2	1	2	0	0	0	0
精神遅滞（知的障害） （F 7）	0	5	0	5	0	0	0	0
心理的発達の障害 （F 8）	3	5	3	5	0	0	0	0
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	1	3	1	3	0	0	0	0
てんかん（G 4 0）	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	59	57	33	26	15	6	11	25
不 明	0	1	0	0	0	1	0	0
計	126	362	92	190	21	133	13	39

4 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりに関する相談指導や家族交流会等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表4-1 ひきこもりに関する相談状況 (令和6年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	22	14	8	16	11	5	4	2	2	2	1	1
延人数	94	21	87	72	14	61	10	6	2	12	1	24

表4-2 家族交流会（ひきこもりの子どもを持つ親の会）

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催 (令和6年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 3回	① 実3人 延4人	① 毎月第2金曜日 14:00～15:30	個別相談、座談会等
② 0回	② 実0人 延0人	② 奇数月第3金曜日 14:00～15:30	

5 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。なお、令和6年度のピアサポーターの登録者数は18名となっている。

表5 地域連携会議

(令和6年度)

開催日時	参集者	参加者数	主な内容等
令和6年10月8日（火） 13:30～15:30	石川中央圏域の市町、医療機関、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等	79人	地域生活への移行、地域生活の継続 事例報告、事例をもとにグループワーク
令和7年2月18日（火） 14:00～16:00	石川中央圏域の市町、医療機関、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等	72人	今後の地域での相談支援体制の充実にむけて 各市町の精神保健相談支援体制の状況、意見交換

6 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表6-1 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

(令和6年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和6年10月11日（金）	かほく市民	ゲートキーパー養成講座	41人

表6-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和6年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和6年7月10日(水)	金沢大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	3人
令和6年9月18日(水)	金城大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	12人
令和6年12月3日(火)	県立看護大学4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	86人

表6-3 街頭キャンペーン

項 目	内 容
① 日時	令和6年9月10日(火) 7:00~7:45
② 会場	J R松任駅改札口付近
③ 対象者	一般住民約200名
④ 共催	白山市障害福祉課
⑤ 内容	県の自殺予防グッズおよび市作成のクリアファイルを、若者中心に配布。

表6-4 依存症教室

項 目	内 容
① 日時	令和6年10月30日(火) 14:00~16:00
② 会場	石川県庁1104会議室
③ 参加者	7名(家族・支援者)
④ 内容	講話「さまざまなアディクションとその理解」 講師：北陸HIV情報センター 西念 奈津江氏

表6-5 うつ病家族教室

項 目	内 容
【松任地区】	
① 日時	令和6年8月23日(金) 14:00~16:00
② 会場	野々市市富奥防災コミュニティセンター
③ 参加者	15名
④ 講師	ときわ病院 橋本 靖也氏
【河北地区】	
① 日時	令和6年9月6日(金) 14:00~16:00
② 会場	内灘町役場
③ 参加者	13名
④ 講師	県立こころの病院 橋本 優果氏

7 関係機関との連携

表7 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和6年度)

会議名	回数 (回)	参 加 延人数 (人)	主 催	内 容
白山市地域生活部会	4	37	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者計画策定委員会	1	18	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者差別解消のまちづくり支援協議会	1	21	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市地域移行、地域定着支援会議	2	104	白山市	白山市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
白山市虐待防止ネットワーク会議	1	27	白山市	白山市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市障害者自立支援協議会精神包括ケア部会	1	5	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市虐待等防止協議会障害者虐待防止部会	1	10	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市障害者基本計画等策定委員会	1	25	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市自殺対策協議会	1	10	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
かほく市地域自立支援協議会、運営会議	3	38	かほく市	かほく市における障害福祉の充実に関する検討
かほく市高齢者および障害者虐待防止協議会	2	44	かほく市	かほく市における障害福祉の充実に関する検討
かほく市自殺対策推進委員会	1	14	かほく市	かほく市における自殺対策計画に関する検討
かほく市精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築連絡会	1	19	かほく市	かほく市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
津幡町障害者地域自立支援協議会	1	18	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
内灘町相談支援事業所連絡会	1	8	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
MJカンファレンス	4	Zoom	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換
ケース会議	10	70	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	8	53	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	5	40	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	3	10	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

（令和6年度）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出席者数
令和6年9月27日（金） 14：00～16：00 石川県庁	難病患者支援者研修会 内容 ・グループワーク「難病患者の災害時避難（個別避難計画の作成）について」 ファシリテーター 石川県立中央病院 災害看護専門看護師 登谷 美知子 氏 ・意見交換「避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成について」 ※難病対策地域協議会と兼ねて開催	20名（行政、支援機関）
令和6年10月22日（火） 14：00～16：00 石川県リハビリテーションセンター	特発性間質性肺炎の患者・家族のつどい 内容 ・講演「特発性間質性肺炎について」 講師 石川県立中央病院 西 耕一 医師 ・交流会、質疑応答	6名 （患者、患者家族、ケアマネジャー）
令和6年11月29日（金） 14：00～15：30 石川県リハビリテーションセンター	筋萎縮性側索硬化症（ALS）の患者・家族のつどい 内容 ・講演「筋萎縮性側索硬化症（ALS）について」 講師 医王病院 駒井 清暢 医師 ・講演「日常生活における身体のつきあい方」 講師 石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 長原 美穂 氏 ・交流会、質疑応答	5名 （患者、患者家族、支援事業所等）
①令和6年9月19日（木） 14：20～14：45 ②令和6年10月17日（木） 13：00～14：20 ③令和6年11月28日（木） 13：30～15：10	個別相談会（難病、小慢、医ケア児） ①保健師による相談 1ケース ②外部専門家による相談 1ケース 専門家 いしかわ医療的ケア児支援センターこのこのセンター長兼医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美 氏 ③外部専門家による相談 2ケース 専門家 ハローワーク金沢 難病患者就職サポーター 国田 直樹 氏	①1名 ②1名 ③2名

表2 相談実施状況

疾 患 名		相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所有者数	指導内容（重複可）										応接人員別			出務者別（延人員）						相談契機						相談件数			
				申 請 等	医 療	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	業 介 護 保 険 関 連 所	市 町	保 健 所	そ の 他	来 所 相 談	電 話 相 談	
総 計		4,319 (2,182)	2,284	4,050	17	105	7	42	2	5	17	2	3	84	3,236	1,197	134			2,715		1,610		4,060	26	20	12	146	55	3,682	637	
1	神 経 ・ 筋 疾 患	1188 (540)	532	1,028	12	72	3	30			5	17	2		40	588	574	100			755		435		1,039	12	16	7	82	32	911	277
2	代 謝 系 疾 患	80 (39)	41	77	1	1								1	54	36	2			40		40		76		1		1	2	63	17	
3	皮 膚 ・ 結 合 組 織 疾 患	84 (42)	40	81										1	64	21	3			52		32		77				6	1	69	15	
4	免 疫 系 疾 患	933 (494)	547	911	2	5	2		1					9	815	153	3			568		366		916	2	1		10	4	858	75	
5	循 環 器 系 疾 患	132 (69)	69	128											119	20	1			89		43		128		1		2	1	119	13	
6	血 液 系 疾 患	155 (79)	85	152										2	119	44	2			109		48		151			1	1	2	138	17	
7	腎 泌 尿 器 系 疾 患	170 (96)	116	169		2								1	155	23				93		77		167	1				2	157	13	
8	骨 ・ 関 節 系 疾 患	221 (121)	122	208		1			1					8	183	46	5			134		88		213			4	4		196	25	
9	内 分 泌 系 疾 患	168 (84)	87	166		2		2							126	54				100		68		160	4			2	2	150	18	
10	呼 吸 器 系 疾 患	258 (130)	115	224		18	2	10					1	4	195	83	6			168		90		228	3			25	2	214	44	
11	視 覚 系 疾 患	34 (20)	24	33										1	32	8				23		11		34						31	3	
12	聴覚・平衡機能系疾患	2 (2)	1	2											2	1				1		1		2						1	1	
13	消 化 器 系 疾 患	852 (435)	486	830	2	4							2	16	755	123	9			559		293		830	3	1		11	7	753	99	
14	染色体または遺伝子に 変化を伴う症候群	6 (5)	5	6											5	1				5		1		6						5	1	
	劇 症 肝 炎	3 (1)	2	3											3					2		1		3						2	1	
	先天性血液凝固因子障 害	12 (10)	12	12											8	4	1			3		9		11	1					10	2	
	そ の 他	4 (3)		4											4					1		3		4						3	1	
	不 明	17 (12)		16										1	9	6	2			13		4		15				2		2	15	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表 3 相談方法（相談延件数）		令和 6 年度（単位：件）		
	総計	面接相談	電話相談	
管内計	4,319	3,682	637	
石川中央	3,282	2,766	516	
河北地域センター	1,037	916	121	

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和6年度（単位：件）

疾患番号	疾 患 名	訪問指導 延件数 ()内 は 実人数	指導内容（重複可）											応接人員別			出務者別（延人員）							訪問指導経路					件 数
			申 請 等	医 療 ・ 服 薬	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 町 村	保 健 所	そ の 他	
	総 計	18 (10)		4	17	2	5		6	10				14	14			1	27				12				5	1	1
2	筋萎縮性側索硬化症	17 (9)		3	16	2	5		5	9				13	13			1	25				11				5	1	1
113	筋ジストロフィー	1 (1)		1	1				1	1				1	1				2				1						

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和6年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セリハビリーターション	その他の	本人・家族	保健福祉センター	
令和6年6月21日 11:00～12:10	16		3	4	2				3	2	2	神経難病患者の在宅療養の検討
令和6年12月19日 15:30～16:35	9		2	3	1				1	1	1	神経難病患者の在宅療養の検討

第5節 健康増進

1 健康教育

健康の保持増進や重症化予防、疾病や障害の正しい理解などを目的に、地域住民や特定の集団に対して、健康教育を行っている。

表1-1 健康教育実施状況

(令和6年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲 地区衛生組織
回数(回)	20	3	8	3	3	0	11	1	4	22	10	11	93	3
延人数(人)	614	155	78	23	39	0	1,973	11	200	2,584	369	389	6,280	7

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン(毎月第3水曜日)」「FMかほく(第2金曜日)」出演状況

(令和6年度)

年 月	テ ー マ
令和6年 4月	-
5月	動物愛護について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	食生活について
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防について
12月	感染症予防について
令和7年 1月	介護予防について
2月	産業廃棄物について
3月	メンタルヘルス・自殺予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

健康増進法第18条第1項第2号及び第22条に基づき特定給食施設等の指導を実施している。

表2 特定給食施設等巡回指導実施状況

(令和6年度)

施設の規模 施設の種類		特 定 給 食 施 設				そ の 他 の 給 食 施 設		施設合計数
		1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上				
		栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
学 校	施 設 数	20 (35.7)	11 (19.6)	8 (14.3)	12 (21.4)	1 (1.8)	4 (7.1)	56 (100.0)
	巡回指導数	4 (28.6)	1 (7.1)	3 (21.4)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (25.0)
病 院	施 設 数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
	巡回指導数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
介護老人 保健施設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)
介護医療院	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
老人福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (27.5)	0 (0.0)	15 (29.4)	22 (43.1)	51 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (21.1)	0 (0.0)	4 (21.1)	11 (57.9)	19 (37.3)
児童福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	44 (54.3)	22 (27.2)	8 (9.9)	7 (8.6)	81 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (65.4)	7 (26.9)	1 (3.8)	1 (3.8)	26 (32.1)
社会福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	3 (42.9)
事 業 所	施 設 数	4 (14.8)	3 (11.1)	5 (18.5)	7 (25.9)	1 (3.7)	7 (25.9)	27 (100.0)
	巡回指導数	3 (23.1)	1 (7.7)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	4 (30.8)	13 (48.1)
寄 宿 舎	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	3 (60.0)
一般給食セン ター	施 設 数	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	巡回指導数	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
そ の 他	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	9 (32.1)	18 (64.3)	28 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (36.4)	7 (63.6)	11 (39.3)
計	施 設 数	30 (10.7)	15 (5.3)	85 (30.2)	42 (14.9)	46 (16.4)	63 (22.4)	281 (100.0)
	巡回指導数	12 (11.0)	2 (1.8)	37 (33.9)	12 (11.0)	18 (16.5)	28 (25.7)	109 (38.8)

() 内は割合 (%)

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会・研修会（令和6年4月22日（月）、参加者32名）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（令和6年11月27日（水）、参加者31名）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会及び理事会、打ち合わせ（年3回、参加者延べ23名）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 歯周病予防対策研修会（参加者11名）

日時：令和7年3月6日（木）

内容：講演：「健康寿命延伸と誤嚥性肺炎予防のための口腔健康管理、オーラルフレイル対策について」

講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 江尻歯科医院 院長 江尻 重文 氏

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（参加者13名）

日時：令和7年3月6日（木）

内容：（1）報告・情報交換

管内の歯科保健の現状

石川県の歯科保健事業の取り組み

石川県歯科医師会の取り組み

（2）意見交換：ライフステージごとの取り組み状況について各市町の現状と課題

ウ 働く世代の健康応援事業

表3 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和6年度）

企業名	取組内容
株式会社白山機工	・ 特定保健指導の実施率向上のための取組 ・ 運動機械の増進とコミュニケーションの促進 ・ がん検診の受診を推進
株式会社森こん	・ 健康診断100%受診を維持への取組 ・ 高齢化でも健康で長く働くことへの取組 ・ 社員自ら生活習慣改善や健康維持に取り組めるように働きかけ

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表4 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和6年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	3	レストランカチューナ、イタリアンカフェぶどうの森イオンモールかほく店、 (社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」
白山市	6	つるぎ福喜寿司、河内じばさん、食彩館せせらぎ、麵処 こよみ、おそば屋 小幸、 カフェブアップ
野々市市	2	クアン アン ベトナム ムサク☆、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、はづ貴、レストラン ロンシャン
合計	15	

① 登録更新施設件 12件

② 廃止施設 0件

(2) 食育の推進

① 地域版食育推進計画 6団体(令和6年度活動団体)

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等(町内会、公民館、女性団体、PTA等)が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表5 地域版食育推進計画

(令和6年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成21年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成29年度
カメラア・パルの会	野々市市	令和4年度
学童保育つばたっ子	津幡町	令和5年度
蕪城さくらクラブ	白山市	令和6年度
第二蕪城あさがおクラブ	白山市	令和6年度

③ 子ども食育応援団 2団体(いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体)

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表6 子ども食育応援団

(令和6年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成22年度
白山農業協同組合	白山市	平成28年度

③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

登録団体：13 団体 個人：5 名

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

管内食育コーディネーター：7 名

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和 2 年 4 月 1 日から実施され、栄養成分表示は義務化となった。研修会での講師、来所や電話による個別の相談等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：9 回

受講者数：1,871 人

② 食品表示基準に基づく指導 件数：2 件

③ 個別相談 件数：16 件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 2 企業

協力企業：株式会社 石川製作所 （給食受託会社 株式会社 緑苗代給食）

DIC 株式会社 北陸工場 （給食受託会社 グリーンホスピタリティフードサービス株式会社）

② 野菜 1 品プラス運動（実施主体：石川県）

内容：ポスター等による普及啓発

期間：8 月 31 日～9 月 30 日

(5) 受動喫煙対策

令和 2 年 4 月 1 日より健康増進法の一部を改正する法律（以下「改正法」）が全面施行された。改正法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止し、管理権限者が講ずべき措置等について定めている。保健所では、来所や電話による個別相談、現地確認・指導等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：9 回

受講者数：1,871 人

② 個別相談 件数：5 件

③ 現地確認及び指導 件数：3 件

（６）国民健康・栄養調査・歯科疾患実態調査

国民の身体状況、栄養等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、健康増進法に基づき実施している。

今回は国民健康・栄養調査の大規模調査に合わせて歯科疾患実態調査も実施。

① 調査地区及び対象者

1 白山市（国勢調査地区番号 486-1）

2 河北郡津幡町（国勢調査地区番号 49-1）

（令和２年国勢調査の一般調査区から各都道府県あたり１０地区を無作為抽出した全国４７５地区内の世帯（約 23,750 世帯）及び当該世帯の１歳以上の世帯員が調査客体とされた）

② 調査項目

ア 身体状況調査

- ・身長、体重（満１歳以上）
- ・腹囲、血圧、血液検査、問診（服薬状況、糖尿病治療の有無、運動等）（満２０歳以上）

イ 栄養摂取状況調査

- ・世帯状況、食事状況（１日分）、食物摂取状況（１日分）（満１歳以上）
- ・１日の身体活動量（歩数）（満２０歳以上）

ウ 生活習慣調査（満２０歳以上）

- ・睡眠の状況、就業又は地域活動への参加状況、飲酒の状況、喫煙の状況等

エ 歯科疾患実態調査（満１歳以上）

- ・性別、生年月日、歯や口の状態、歯をみがく頻度、歯や口の清掃状況、過去１年間における歯科検診の受診状況、フッ化物応用の経験の有無、矯正歯科治療の経験の有無、歯・補綴の状況、歯肉の状況

③ 調査方法

事前に調査説明会を開催し、調査の趣旨、内容、実施方法、各調査票の記入方法等を説明した。

④ 調査結果

調査の実施状況及び調査結果は、表７のとおり。また、実施後は各世帯へ身体状況や血液検査の結果と栄養摂取状況結果を通知した。

表７ 国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査実施状況

（令和６年度）

調査地区	調査項目	調査日	調査内容	対象者	調査実施数	実施率
白山市	身体状況調査	11月17日(日)	身長・体重、腹囲、血圧、問診 (腹囲、血圧、問診は20歳以上)	168人 ※1歳以上	52人	31.0%
			血液検査(20歳以上)	147人	47人	32.0%

	栄養摂取状況調査	事前に記入、調査日に持参	世帯状況、食事状況、食物摂取状況、 1日の身体活動量(歩数)	73 世帯	33 世帯	45.2%
	生活習慣調査	同上	睡眠の状況、就業又は地域活動への参加状況、飲酒の状況、喫煙の状況等（20 歳以上）	147 人	83 人	56.5%
	歯科疾患実態調査	同上	問診及び口腔検査	168 人	50 人	30.0%
津幡町	身体状況調査	10 月 27 日(日)	身長・体重、腹囲、血圧、問診 (腹囲、血圧、問診は 20 歳以上)	218 人 ※1 歳以上	38 人	17.4%
			血液検査（20 歳以上）	174 人	26 人	14.4%
	栄養摂取状況調査	事前に記入、調査日に持参	世帯状況、食事状況、食物摂取状況、 1日の身体活動量(歩数)	83 世帯	26 世帯	31.3%
	生活習慣調査	同上	睡眠の状況、就業又は地域活動への参加状況、飲酒の状況、喫煙の状況等（20 歳以上）	174 人	67 人	38.5%
	歯科疾患実態調査	同上	問診及び口腔検査	218 人	38 人	17.4%

第6節 骨髄バンク

毎年数万人が白血病などの重い血液の病気と診断され、そのうち約2,000人の方が骨髄バンクドナーからの移植を望んでいる。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、その確率は数百から数万分の一と低い。また適合しても、ドナーの都合や健康条件が整わなければ提供はできず、移植を待つ患者さんのうち、実際に移植を受けられる人は半数程度にとどまっているのが実情である。

そこで、当保健福祉センターにおいては、骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施し、できるだけ多くの方に登録していただけるよう呼び掛けている。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

（人）

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成25年度	1	7	0	8
平成26年度	0	0	0	0
平成27年度	0	0	3	3
平成28年度	0	2	1	3
平成29年度	0	22	4	26
平成30年度	0	4	1	5
令和元年度	0	59	4	63
令和2年度	1	4	0	5
令和3年度	2	0	0	2
令和4年度	0	5	0	5
令和5年度	1	35	献血の実施なし	36
令和6年度	1	46	実施なし	47

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和6年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定	
				異常なし	要精密検査
石川中央保健福祉センター	2	6月 5日(水)	0	—	—
	2	11月21日(木)	0	—	—
河北地域センター	2	6月 5日(水)	0	—	—
	2	11月21日(木)	0	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一旦発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (件)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成29年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成30年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和元年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和2年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和3年度	石川中央	3	0	3	3
	河北地域センター	0	0	0	0
令和4年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
令和5年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和6年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0

第 4 章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会

表1 健康危機管理に関する研修会・連絡会の開催状況

(令和6年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
令和6年11月11日(月) 10:00~11:40 石川中央保健所	「健康危機管理体制に係る所内訓練」 ・災害時の県職員・保健所職員の対応について ・アクションカードについて ・EMISについて ・イベントカードを用いた実動訓練	保健所職員	22名
令和7年1月30日(木) 15:30~16:45 津幡町役場	「災害時の保健活動連絡会」 ・災害時避難行動要支援者名簿の作成と活用 ・個別避難行動計画の策定と活用	津幡町保健師、石川 中央保健所職員	8名
令和7年2月12日(水) 14:00~15:30 石川県庁	「管内行政栄養士連絡会」 ・管内保育所・学校の肥満やせの状況について ・意見交換 ・健康づくり・栄養改善業務について ・食生活改善推進協議会の育成・支援について ・大規模災害時の栄養支援活動について	管内行政栄養士	10名

2 令和6年能登半島地震に関する対応（令和6年4月～）

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者支援のため、被災市町への職員派遣、管内市町の支援等に対応した。

表1 管内市町への支援

実施日	実 施 内 容	実績
令和6年4月	管内市町へ2次避難者経過観察ケース引き継ぎ	延べ1回
令和6年4月	富山県から管内市町へ移動した2次避難者への巡回訪問、電話連絡	延べ3日間

表2 被災地への職員派遣

派 遣 日 時	内 容	派遣先	派遣延べ 人 数
令和6年4月4日～13日、16日～25日、5月20日～23日	派遣保健師の業務調整、市保健師のサポート 等	珠洲市	7名
令和6年5月8日～10日、22日～24日	仮設住宅の巡回訪問等	輪島市	2名

3 令和6年奥能登豪雨に関する対応

令和6年9月に発生した奥能登豪雨の被災者支援のため、被災市町への職員派遣等に対応した。

表1 被災地への職員派遣

派 遣 日 時	内 容	派遣先	派遣延べ 人 数
令和6年9月23日、24日、29日～10月1日	市保健師のサポート 等	珠洲市	3名
令和6年9月27日～29日	市保健師のサポート 等	輪島市	1名
令和6年10月7日	2次避難希望者の健康チェック	輪島市	2名

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

表1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会の開催状況

(令和6年度)

会 議 名	実施日 開催場所	参 集 者	出席人数	目 的	会 議 内 容
石川中央医療圏地域・職域連携連絡会	令和6年 8月1日(水) 県庁	石川産業保健総合支援センター、石川中央地域産業保健センター、全国健康保険協会石川支部、金沢衛生管理者研究会、白山商工会議所、管内各市町の保健事業担当課、石川県健康推進課	14名	地域・職域における取り組み等の共有、及び、保健資源の相互活用や保健事業の共同実施などについての協議。	・石川中央医療圏の健康課題について ・市町・職域における支援について
保健所運営協議会	令和7年 2月27日(木) 県庁	郡市医師会、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、女性協議会、保育園、食品衛生協会、食生活改善推進協議会、市町の代表	17名	保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項の審議	・石川中央保健所の事業概要について ・令和6年能登半島地震へのについて ・飲用に適する水の管理について ・難病患者の災害時対応について

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して、第6次石川県医療計画（H25～）から、郡市医師会単位で取組んでおり、平成30年度から開始された第7次及び第8次石川県医療計画でも引き続き推進することとなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

表2 管内糖尿病重症化予防ネットワーク協議会の開催状況 (令和6年度)

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院、公立つるぎ病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、白山市、野々市市、保健福祉センター	金沢医科大学病院、河北中央病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、職域（金沢医科大学、PFU）、かほく市・津幡町、内灘町、保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
協議会	①令和6年7月24日（火）19名参加 ②令和6年11月25日（月）19名参加 ③令和7年3月26日 書面	①令和6年8月7日（水）25名参加 ②令和7年3月17日 書面
主な事業内容	・医師向け糖尿病スキルアップ研修会 ・コメディカル研修会 テーマ「糖尿病と災害」 ・事例検討会 白山市・野々市市から2事例	・「保健医療連携体制」の取り組み継続 ・河北郡市の健康まつりにおける糖尿病発症・重症化予防の普及啓発 ・患者向けパンフレット等追加作成

3 市町支援

地域の健康課題解決のため、市町の保健・医療・介護・福祉等会議への参画や保健所主催による会議・研修会等を開催している。

(1) 保健福祉事業連絡会

例年、市町と保健福祉センターの保健福祉事業について協働して取り組むため、支援要望の確認や意見交換のため各市町を巡回して保健福祉事業連絡会を開催している。令和6年度は震災対応等のため開催を見合わせた。

(2) 市町支援実績

表3 市町支援状況

(令和6年度)

	策 保 定 健 ・ 計 地 画 区 断 診 断	母 子 保 健	健 康 増 進	生 介 活 護 支 予 援 防	歯 科 保 健	感 染 症	精 神 保 健 福 祉	難 病	介 護 保 険	健 康 危 機 管 理	そ の 他	計
実 施 回 数 (回)	0	120	16	10	11	2	11	1	15	7	18	211
参 加 延 人 数 (人)	0	943	112	56	27	10	47	6	42	22	89	1,354

※市町が主催した研修会・会議等で行った市町支援も含む。

第 3 節 調査研究

1 北陸公衆衛生学会（第 5 1 回）

開催日：令和 6 年 1 月 1 2 日（火） 開催地：福井県 発表方法：口頭発表

湧水で調理した飲食物が原因となった大規模かつ広域食中毒事例への対応について

○上杉 真由美、菅野 光、小坂 恵、木曾 啓介（石川県石川中央保健福祉センター）、浅田 征彦（石川県健康福祉部薬事衛生課）

〔目的〕

令和 5 年 8 月、カンピロバクターによる大規模かつ広域食中毒事例（以下「本事例」）が発生した。原因施設では使用水の衛生管理が徹底されておらず、カンピロバクターに汚染された湧水で調理した飲食物を喫食したことが原因であった。調査対象者は全国 18 都府県にわたり、患者数は平成以降に県内で発生した食中毒事例で最多の 892 名となった。

本事例を経験するなかで、気づいた課題について報告する。

〔事例〕

令和 5 年 8 月 16 日県外在住者から「飲食店で食事後に下痢をした、同行した家族と友人家族も同様の症状がある」と連絡があった。また、別の利用者からも同様の訴えがあり調査に着手した。原因施設は湧水を使用し季節営業で流しそうめん等を提供していたが、令和 5 年 7 月に当該地域を襲った豪雨により従来の水源が被災し、新たな水源を確保するも、飲用に適する水かどうか水質検査を実施しておらず、塩素消毒装置も稼働させていなかった。調査の結果

○5 グループ 29 名中 24 名が下痢、発熱等の食中毒様症状を呈していること

○有症者に共通するものは当該施設が提供した飲食物以外にないこと

から、探知翌日の 8 月 17 日から 3 日間の営業停止処分とした。

消毒装置を適切に稼働させ水質検査を実施すること、施設内及び調理器具の消毒、HACCP の考え方に基づいた衛生管理の実施等を指導し、調理従事者等に衛生教育を実施した。営業者は、夏期限定営業であることから営業停止処分後に令和 5 年度の営業を繰り上げて終了した。

その後、患者 116 名と従業員 5 名の便及び使用水（原水）から *C. jejuni* が検出され、最終的に調査できた喫食者数 1,298 名のうち患者数は 422 グループ 892 名となった。調査結果が確定したのは、営業停止処分から 41 日後の 9 月 27 日であった。

〔課題〕

1 人的な調査体制の強化

疫学調査に慣れている職員は限られ、また食品衛生監視員は原因究明のため施設調査に人員として割く必要があるため、従来の人員では十分に対応できなかった。

平時から広域連携協議会等を活用し県内外の保健所との連携を密にし、応援体制や各担当の役割を明確に手順化しておくこと、保健所内においては、食品衛生担当者に限らず健康危機管理研修等を通じて、調査員の確保や疫学調査の質の向上を図り体制を強化する必要がある。

2 疫学調査の電子申請化

食中毒調査は定型的ではあるが、項目が多く熟練者であっても一人あたり 20 分程度時間を要する。加えて調査対象者から速やかに聞き取りできるとは限らず、連絡待ち時間が発生しタイミングによっては調査に非協力的な場合もあり、双方にとって負担が大きい。本件では、調査員の練度や自治体ごとの調査票様式の違いにより調査内容の欠落が生じ再調査を要する事例が多数あり、収集した情報を精査しデータ入力し集約するために時間を要した。また地方及び全国マスメディアで報道され県主管課及び保健所に患者からの問い合わせや医療機関からの情報提供が殺到し解析作業及び通常業務に支障が生じた。

電子申請方式を導入することで、調査時間が削減できること、対象者が都合のよい時間に調査協力できること、聞き洩らし・聞き間違いが防止できること、個々の連絡先を入手しなくても患者グルー

プ内で調査用 URL を共有できること、集計が利便になること等から調査の迅速化や省力化が期待され、大規模事案に対応できると考える。

3 報道対応及び情報発信

お盆の時期と重なり、規模が大きかったことからマスメディアの関心も高かった。マスメディア対応は県主管課が担ったが、保健所とは地理的な距離があり、マスメディアからの問い合わせや主管課に提供する資料等について共有化や意見交換する機会を十分に確保できなかった。加えて、音声と動画映像のある媒体では、必ずしも行政が答えたとおりに報道されるとは限らず、県民に対する情報が混乱し調査以外の様々な雑用に追われることとなった。

各マスメディアの特徴を把握し、県民に情報を伝える手段と捉え、最優先に伝えるべきメッセージを準備し主導的に対応しなければならない。事例ごとに経験を積み、振り返りを重ねることで、今後につなげていきたい。

〔謝辞〕

今回の事例の調査にあたり全国 18 都府県の関係者の皆様に調査及び検査にご協力いただき感謝申し上げます。

ハイリスク妊産婦保健・医療連携について

○谷中美雪、北野浩子、木曾啓介（石川中央保健福祉センター）

〔はじめに〕

少子化や核家族化の進行等により子どもを産み育てる環境が変化し、育児の孤立等による妊産婦や乳幼児を取り巻く環境も変化している。その中で、保護者の育児不安の増大や児童虐待の増加等に対して、石川県では平成8年度からさまざまな連携事業を展開し、医療機関や市町等との連携により、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことに取り組んできた。

今回これまでの約20年にわたる石川中央保健福祉センター管内における妊産婦等に対する産科医療機関と地域との連携についての取り組みを報告する。

〔取組経過〕

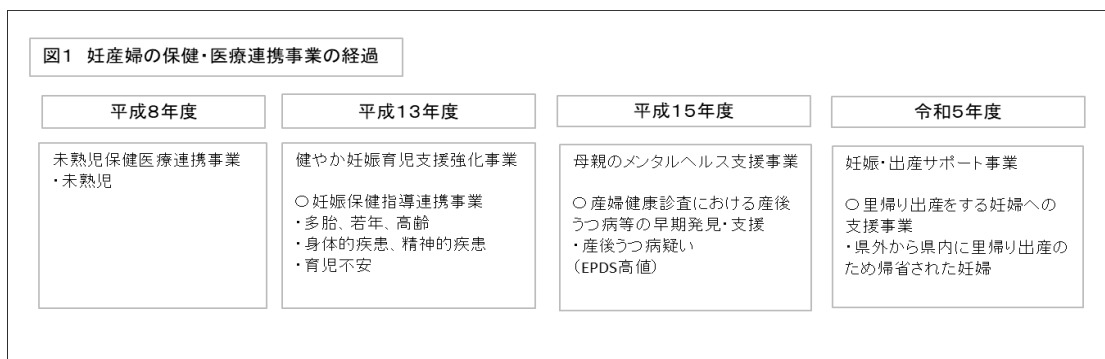
連携事業とは、対象児・者の概要や関わる上での留意点等について記載された「指導連絡票（以下、連絡票と示す）」を産科医療機関から保健福祉センターが受理し、保健福祉センターあるいは市町等の支援者が家庭訪問等を行い、その結果を「相談結果連絡票」として産科医療機関に報告し、情報共有することで、より良い支援に繋げるものである。

石川県において連絡票を用いた産科医療機関と地域との連携の最初は、平成8年度に開始した「未熟児保健医療連携事業」である。周産期・新生児医療の著しい進歩に伴い、未熟児・低出生体重児の出生率は急速に上昇した。保護者の育児不安を軽減し、子どもが健やかに育つように、県内のNICUのある医療機関と連携事業を開始し、退院後なるべく早期に保健師が支援できるようした。

平成13年度には「健やか妊娠育児支援強化事業」として、産科医療機関と多胎、若年、高齢、身体疾患や精神疾患を合併した妊産婦や育児不安の強い産婦について連携を開始した。

平成15年度には「母親のメンタルヘルス支援事業」を開始した。産婦健康診査で産後うつ病等の早期発見・支援のために、エジンバラ産後うつ病問診票（以下、EPDSと示す）を導入し、これまでのハイリスク妊産婦に加え、EPDS高値の方についても、連絡票を送付するよう依頼した。

令和5年度には県外から里帰り出産する妊婦への支援として、里帰り出産相談窓口を設置し、産科医療機関が妊婦に県が作成するサイトへの登録を促し、支援可能な体制を構築した。（図1）



〔結果〕

平成13年度から開始した「健やか妊娠育児支援強化事業」の連携当初は、多胎、若年、高齢出産、妊産婦の身体的疾患・精神的疾患等について、年数件の連携件数であったが、その後連携件数は妊婦及び産婦ともに増加し、近年では300件を超えるようになった。（図2）

また妊婦については、妊娠20週未満の早期からの連携件数も増加した。（図3）

図2 妊産婦保健・医療連携件数

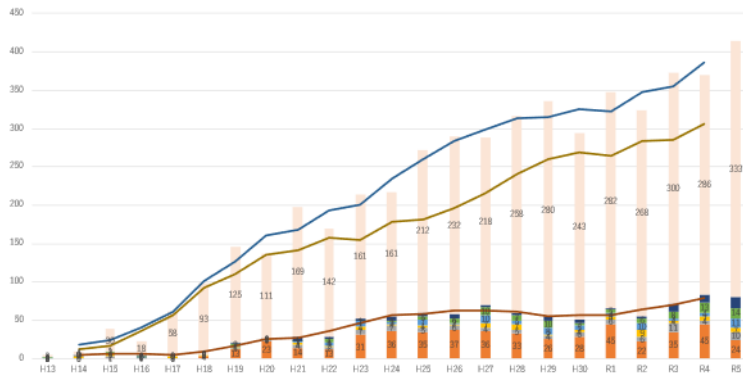
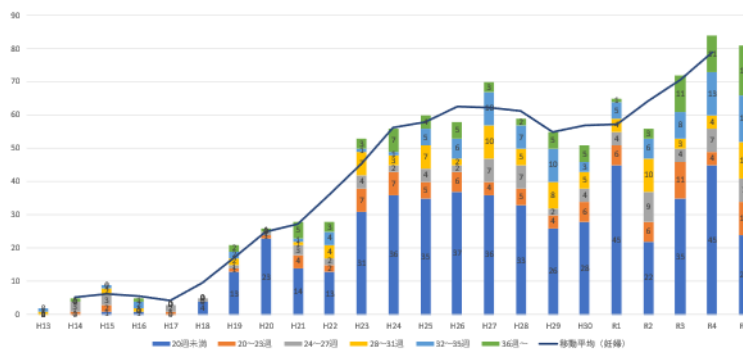


図3 妊婦保健・医療連携件数



連携の経過と共に、当初想定していた要因（多胎、若年、高齢、身体疾患、精神疾患、EPDS 高値）以外の「その他」の要因による連携が増加したため、県の集計として平成 28 年度からは「その他」のリスク要因が細分化され集計されるようになった。（図4）

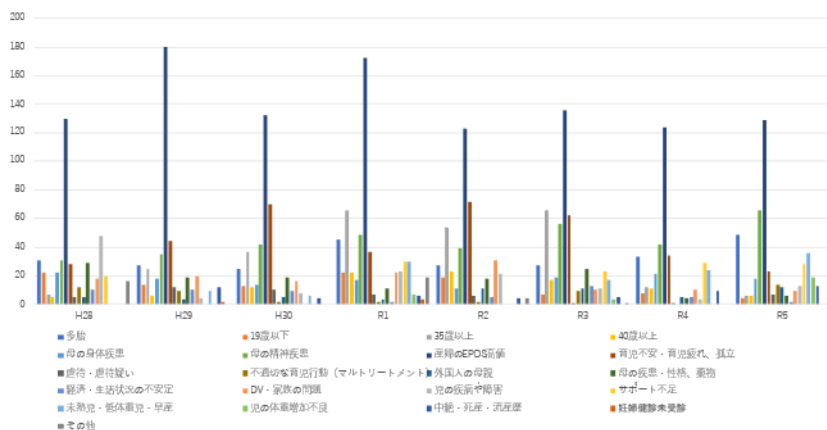
図4 リスク要因項目の変遷

平成13年度～	平成20年度～	平成28年度～
多胎	多胎	多胎
15歳未満	15歳未満	15歳未満
15～19歳以下	15～19歳以下	15～19歳以下
35歳以上	35歳以上	35歳以上
40歳以上	40歳以上	40歳以上
母の身体疾患	母の身体疾患	母の身体疾患
母の精神疾患	母の精神疾患	母の精神疾患
その他	産婦のEPDS高値	産婦のEPDS高値
	その他	育児不安・育児疲れ、孤立
		虐待・虐待疑い
		不適切な育児行動（マルトリートメント）
		外国人の母親
		母の疾患・性格、薬物
		経済・生活状況の不安定
		DV・家族の問題
		児の疾病や障害
		その他

平成 28 年度以降のリスク要因をみると、まず EPDS 高値の方の連携が最も多く、現在では EPDS 高値の約 7～8 割が連携されるようになっている。

その他妊産婦の要因では、母の精神疾患、35 歳以上の高齢、多胎が多い。児の要因では、疾病や障害、未熟児・低体重児・早産が多い。養育環境等の要因としては、育児不安・育児疲れ、DV・家族の問題、サポート不足等が多くなっている。(図 5)

図 5 妊産婦保健・医療連携件数（リスク要因別）



〔考察〕

妊産婦の保健・医療連携件数は、年々増加している。増加した背景としては、産婦健康診査に EPDS を導入したことで、周産期メンタルヘルスへの関心が高まり、精神疾患についてもさらに把握されるようになったこと、連絡票の積み重ねにより、産科医療機関と地域においてどのような妊産婦にサポートが必要なのかという共通認識が深まったこと等が考えられる。

妊娠早期からの連携も増え、妊娠中からの支援を強化するため、令和 2 年度から「妊娠期の相談支援強化事業」を実施し、助産師会の協力を得てハイリスク妊産婦にかかりつけ助産師を派遣し、相談支援体制を強化している。

また EPDS 高値や妊産婦の精神疾患等のメンタルヘルス以外にも、家庭環境や育児環境などリスク要因は多岐にみられるため、連絡票を通して産科医療機関と地域が情報を共有し、支援することが重要だと思われる。

保健福祉センターは、連携当初市町とともに家庭訪問等の支援を行ってきたが、現在は家庭訪問等の支援の中心は市町となり、保健福祉センターは主に産科医療機関と地域の連携窓口となり、各市町の母子保健ケース検討会等に参加し、必要に応じて助言を行っている。

今後も複雑化する課題に対応するため、管内の保健・医療連携を強化し、支援体制の強化に努めていきたい。

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

表1 社会福祉施設指導監査状況

(令和6年度)

施設種類及び施設数	目 的	内 容
老人福祉施設：6 児童福祉施設：51 障害者施設：2	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

2 介護保険

(1) 介護保険関係業務

表2 介護保険関係業務一覧

(令和6年度)

区 分	業 務 内 容
介護保険事業計画に関すること	・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護保険審査会に関すること	・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	・高齢者施設職員への研修（感染症、口腔ケア）
高齢者虐待防止に関すること	・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険市町（保険者）事務支援状況

介護保険法第5条、第197条第1項及び地方自治法第245条の4の規定に基づき、介護保険制度の円滑な実施を図ることを目的に実施する。

表3 介護保険市町（保険者）事務支援状況 (令和6年度)

区分	市町名
実地調査	-
書面調査	金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町

(3) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

表 4 介護保険施設等実地指導状況 (令和 6 年度) (件)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	居宅介護サービス											
					居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	居宅療養	通所介護	通所リハ	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具
件数	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6	0	1	1	3	0

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修・連絡会

健康課題解決のため、関係者への知識・技術等の習得に係る研修・連絡会を企画し実施した。

表1 地域保健従事者向け研修等の状況

(令和6年度)

項目	日時・会場	対象	内容	参加者数
特定健診・特定保健指導情報交換会	令和6年8月19日(月) 10:00～12:00 石川県庁	管内市町特定健診・特定保健指導担当者	情報交換 ・健診実施体制等について ・健診受診率・保健指導実施率向上対策について ・他の健診データの受領について ・糖尿病発症予防・重症化予防対策について	12名
がん検診関係者連絡会	令和6年8月28日(水) 14:30～16:30 石川県庁	管内市町がん検診担当者	情報交換 ・がん検診実施体制について ・がん検診実施の工夫等について ・がん検診の未受診者対策について ・精検未受診者対策について ・子宮がん検診HPV単独検診導入について	11名
新任保健師研修会フォローアップ研修	令和7年2月26日(水) 13:30～16:30 石川県庁	管内の新任保健師、指導者	事例検討 ファシリテーター: 県立看護大学 教授兼 附属地域ケア総合センター長 塚田 久恵氏 新任者3名の事例について検討	12名
特定給食施設調理従事者等研修会	令和6年10月15日(火) 14:00～15:30 オンライン開催	学校、病院、児童福祉施設、高齢者施設、事業所等の特定給食施設に勤務する調理従事者等	講演1「大量調理でおいしさと効率を上げるコツを学ぶ」 講師:北陸学園大学健康科学部栄養学科 教授 田中 弘美氏 講演2「集団給食施設の衛生管理について」 講師:当所食品保健課職員	122名
管内栄養士等研修会	令和7年2月13日(木) 14:00～15:30 オンライン開催	特定給食施設等の栄養管理担当者、管内市町栄養士等	講演「能登北部管内の給食施設の状況と保健所の栄養・食生活支援」 講師:能登北部保健福祉センター 技師 高谷 真琴氏 報告「石川中央管内給食施設状況調査結果報告(非常時の給食の対応について)」 担当:当所企画調整課職員 意見交換(グループワーク)	76名

歯周病予防対策研修会	令和7年3月6日（木） 15:00～16:00 ハイブリッド開催	管内市町歯科保健担当者	講演「健康寿命の延伸と誤嚥性肺炎予防のための口腔健康管理、オーラルフレイル対策について」 講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 江尻歯科医院 院長 江尻 重文 氏	15名
------------	--	-------------	---	-----

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化（医師法等の一部改正）され、「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

表2 医師臨床研修受入れ状況

（令和6年度）

病 院 名	研修医数	研 修 期 間
県立中央病院	2名	令和6年7月1日（月）～7月14日（日）

3 学生実習指導等

（1）学生実習オリエンテーション

看護学生及び公衆栄養学実習生に対する保健所の業務内容の説明

表3-1 オリエンテーション開催状況

（令和6年度）

日時	学校	参加者数
令和6年4月26日（水）	県立看護大学	135名
	金沢医科大学看護学部	
	金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	
	金城大学公衆衛生看護学専攻科	
	県立総合看護専門学校第三看護学科	
	金沢学院大学栄養学部栄養学科	
	神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程	
	武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科	

(2) 現地実習

看護学生、管理栄養士学生に対する各課担当者からの講義及び演習等

表 3-2 現地実習状況

(令和6年度)

学 校 名	学生数	実 習 期 間
県立看護大学	-	-
金沢医科大学看護学部	17 名	令和6年6月 (2日間)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	3 名	令和6年7月 (2日間)
金城大学公衆衛生看護学専攻科	12 名	令和6年9月 (1日間)
金沢学院大学栄養学部栄養学科	8 名	令和6年8月 (5日間)
神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程	1 名	
武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科	1 名	

※例年、県立看護大学の現地実習を受け入れていたが、大学側が令和6年能登半島地震の影響を考慮し、実習を縮小した。

第 5 章 医 療

第1節 医 事 ・ 薬 事

1 医 事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(令和6年度末)

		病院診療所計								歯科診療所		助産所 (出張専門 除く)	施 術 所(出張専門除く)		
		病 院		診 療 所				計	あんま、 マッサージ、 はり、灸				柔道整骨		
		施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数	無床	有床	ベッド数	施設数	ベッド数				
管内計	5年度末	198	2,927	15	2,797	183	173	10	130	86		9	226	110	116
	6年度増	7				7	7			5			5	2	3
	6年度減	8	23			8	7	1	23	4			12	6	6
6年度末現在		197	2,904	15	2,797	182	173	9	107	87		9	219	106	113
白 山 市 野 々 市 市	5年度末	137	1,318	8	1,188	129	119	10	130	59		8	151	78	73
	6年度増	6				6	6			2			1		1
	6年度減	7	23			7	6	1	23	3			7	3	4
6年度末現在		136	1,295	8	1,188	128	119	9	107	58		8	145	75	70
白山市 野々市市	5年度末	76	586	4	539	72	68	4	47	32		6	90	47	43
	6年度増	2				2	2			2					
	6年度減	3	3			3	3		3	2			4	2	2
	6年度末現在	75	583	4	539	71	67	4	44	32		6	86	45	41
	5年度末	61	732	4	649	57	51	6	83	27		2	61	31	30
	6年度増	4				4	4						1		1
	6年度減	4	20			4	3	1	20	1			3	1	2
	6年度末現在	61	712	4	649	57	52	5	63	26		2	59	30	29
か ほ く 市 河 北 郡	5年度末	61	1,609	7	1,609	54	54			27		1	75	32	43
	6年度増	1				1	1			3			4	2	2
	6年度減	1				1	1			1			5	3	2
6年度末現在		61	1,609	7	1,609	54	54			29		1	74	31	43
かほく市 津幡町 内灘町	5年度末	25	573	3	573	22	22			7			29	11	18
	6年度増									2			2	1	1
	6年度減									1			4	2	2
	6年度末現在	25	573	3	573	22	22			8			27	10	17
	5年度末	20	139	2	139	18	18			11			27	10	17
	6年度増	1				1	1			1					
	6年度減														
	6年度末現在	21	139	2	139	19	19			12			27	10	17
	5年度末	16	897	2	897	14	14			9		1	19	11	8
	6年度増												2	1	1
	6年度減	1				1	1						1	1	
	6年度末現在	15	897	2	897	13	13			9		1	20	11	9

表2 病院別病床数内訳

(令和6年度末)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡						
病院名	病床種別内訳					病院名	病床種別内訳					
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計	
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立こころの病院			400		400	
恵愛会松南病院	35				35	二ツ屋病院		138			138	
公立つるぎ病院	152				152	中田内科病院		35			35	
新村病院	47				47	(かほく市)		173	400		573	
(白山市)	509		30		539	公立河北中央病院	60				60	
南ヶ丘病院	120				120	みずほ病院		79			79	
ときわ病院			268		268	(津幡町)	60	79			139	
金沢脳神経外科病院	60	160			220	金沢医科大学病院	781		36		817	
池田病院		41			41	内灘温泉病院		80			80	
(野々市市)	180	201	268		649	(内灘町)	781	80	36		897	
計 8 機 関	689	201	298		1,188	計 7 機 関	841	332	436		1,609	
合 計 15 機 関						1,530 533 734						2,797

表3 診療所別病床数内訳

(令和6年度末)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡					
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
あさがおクリニック	11				11						
下崎整形外科医院	19				19						
嶋 医 院	2				2						
いこまともみレディースクリニック産科分院	12				12						
(白山市)	44				44						
わかばやし眼科クリニック	11				11						
ののいち産婦人科クリニック	14				14						
ののいち白山醫院	19				19						
船 木 医 院	19				19						
(野々市市)	63				63						
計 8 機 関	107				107	計 0 機 関					
合 計 8 機 関							107				107

表4 保健・医療等従事者数

職種 市町別	保 健 ・ 医 療 関 係 者 ※1							市町関係者 ※2		
	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
管 内 計	710	135	528	164	78	3,037	375	94	28	12
白山市・野々市市	261	79	335	90	41	1,526	256	45	16	10
かほく市・河北郡	449	56	193	74	37	1,511	119	49	12	2
白山市	161	41	200	63	26	916	148	29	11	2
野々市市	100	38	135	27	15	610	108	16	5	8
かほく市	45	16	47	23	2	406	45	17	4	2
津幡町	35	14	41	19		187	49	18	4	
内灘町	369	26	105	32	35	918	25	14	4	

※1 資料：「令和5年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部
従事者は、令和4年12月31日現在隔年調査で従業地による集計。
(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 令和5年4月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

令和6年7月～令和7年1月

エ 実施施設数

	白山市・野々市市	かほく市・河北郡	計
病 院	8	7	15
一般診療所（有床）	8	0	8
一般診療所（無床）	0	1	1
歯 科（無床）	0	0	0
助 産 院	2	0	2
合 計	18	8	26

(3) 医療相談窓口

ア 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。 (面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関すること
- ・ 医師等の説明に関すること
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関すること
- ・ 医療法、医師法に関すること

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までの支援を行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、支援している。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

イ 令和6年度相談件数 4件

2 薬事

(1) 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）

（令和6年度末）（件）

区 分		市 町	合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率(%)
				小計	新規	廃止	小計	新規	廃止							
計			1,026	706	29	31	320	16	4	430	277	129	107	84	300	29.2
医薬品	薬 局		137	94	4	3	43	3	1	52	42	19	12	12	125	91.2
	医 薬 品 製 造 業		4	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0.0
	薬局医薬品製造業		7	4	0	1	3	1	0	4	0	1	1	1	6	85.7
	製造販売業	第 1 種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第 2 種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		薬 局	7	4	0	1	3	1	0	4	0	1	1	1	6	85.7
	店 舗 販 売 業		90	62	2	1	28	2	0	32	30	11	11	6	23	25.6
	卸 売 販 売 業		18	17	4	5	1	0	0	14	3	0	1	0	9	50.0
	特 例 販 売 業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	配 置 販 売 業		3	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0.0
医薬部外品	製 造 業		1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
	製 造 販 売 業		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
化粧品	製 造 業		2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	製 造 販 売 業		3	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0.0
医療機器	製 造 業		17	8	0	2	9	0	0	8	0	8	1	0	0	0.0
	修 理 業		8	8	0	1	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0.0
	製造販売業	第 1 種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第 2 種	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		第 3 種	5	3	0	0	2	0	0	3	0	2	0	0	0	0.0
	高度管理医療機器販売業・賃貸業		151	105	7	10	46	3	2	59	46	15	14	17	109	72.2
	管理医療機器販売業・賃貸業		572	387	12	5	185	6	1	238	149	72	66	47	22	3.8

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（令和6年度末）（件）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		106	89	2	7	17	2	2	66	23	6	10	1	47	44.3
毒物劇物販売業	一 般	77	64	2	6	13	2	2	46	18	5	7	1	42	54.5
	農 業 用 品 目	14	10	0	0	4	0	0	7	3	1	3	0	4	28.6
	特 定 品 目	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	運 送 事 業 者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
毒 物 劇 物 製 造 業		4	4	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	1	25.0
特 定 毒 物 研 究 者		6	6	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0.0

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（令和6年度末）（件）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		261	183	9	6	78	4	1	97	86	31	19	28	156	59.8
麻 薬 取 扱 施 設	病 院	15	8	0	0	7	0	0	4	4	3	2	2	20	133.3
	診 療 所	86	66	4	4	20	1	0	36	30	10	3	7	11	12.8
	動 物 診 療 所	15	9	0	0	6	0	0	5	4	1	2	3	0	0.0
	麻薬小売業（薬局）	130	89	3	2	41	2	0	48	41	17	12	12	125	96.2
	麻 薬 研 究 施 設	10	7	2	0	3	1	1	1	6	0	0	3	0	0.0
覚せい剤原料研究施設		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
向 精 神 薬	向精神薬製造製剤業	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
	向精神薬試験研究施設	3	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0.0

(2) 献血推進状況

表4 献血状況

(令和6年度末)

区分 市町	目標人数(人)			献血者数*(人)			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	500	18,590	19,090	857	19,021	19,878	171.4	102.3
管内 計	171	5,590	5,761	278	5,998	6,276	162.5	107.3
白山市・野々市市	140	4,510	4,650	192	4,909	5,101	137.1	108.8
かほく市河北郡	31	1,080	1,111	86	1,089	1,175	277.4	100.8
白 山 市	90	3,370	3,460	92	3,717	3,809	102.2	110.3
野 々 市 市	50	1,140	1,190	100	1,192	1,292	200.0	104.6
か ほ く 市	14	470	484	24	506	530	171.4	107.7
津 幡 町	14	520	534	57	500	557	407.1	96.2
内 灘 町	3	90	93	5	83	88	166.7	92.2

*成分献血は含まない

(3) 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (R6.5.1～6.30)	・高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (R6.6.20～7.19)	・ヤング街頭キャンペーン ・薬局、薬店等でのポスター掲示 ・国連支援募金への協力(地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (R6.10.1～11.30)	・関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	(ア) 薬物乱用防止指導員の人数(令和7年3月31日現在) 69名 内訳：薬剤師会 35名 保護司会 24名 ライオンズクラブ 6名 更生保護女性会 3名 配置協議会 1名 (イ) 活動内容 ・地域団体等の会合で啓発 ・街頭啓発活動 ・地域住民からの相談受付 ・小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(令和6年)(件)

37条申請	答申内容			37条の2 申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担 不適		承認	不承認	公費負担不適
29	28	1	0	24	24	0	0

※否と判定1名：27条の2として承認。

2 妊孕性温存治療費助成事業

表2 妊孕性温存治療助成事業申請受理件数(件)

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
令和4年度	4	0	1	0	3	0	0
令和5年度	4	0	1	1	1	1	0
令和6年度	1	0	0	0	0	1	0

※申請は、最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

年度	計	インターフェロン治療 (3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー治療
令和2年度	42	0	13	29
令和3年度	44	0	21	23
令和4年度	30	1	18	11
令和5年度	34	0	21	13
令和6年度	29	0	18	11

4 小児慢性特定疾病医療給付

表4 小児慢性特定疾病医療給付状況 (年度末受給者証所持者数)

(令和6年度) (人)

区分 疾患		管内			石川 中央	河 北	市 町 別					年 齢 別				
		男	女	計			白 山 市	野 々 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	0～1歳 未満	1～6歳 未満	6～10歳 未満	10～18 歳 未満	18～20 歳 未満
総 数		137 (1)	106 (6)	243 (7)	119 (2)	124 (5)	80 (2)	39 (0)	55 (2)	34 (1)	35 (2)	1 (0)	40 (1)	54 (0)	118 (5)	30 (1)
1	悪 性 新 生 物	28	13 (3)	41 (3)	26 (1)	15 (2)	16 (1)	10	6	2	7 (2)		4	10	20 (3)	7
2	慢 性 腎 疾 患	3	1	4	1	3	1		2		1			2	1	1
3	慢 性 呼 吸 器 疾 患	1	5	6	3	3	2	1	2		1		4	1	1	
4	慢 性 心 疾 患	39	31	70	35	35	25	10	15	11	9		9	19	34	8
5	内 分 泌 疾 患	22	20 (2)	42 (2)	16 (1)	26 (1)	9 (1)	7	14 (1)	5	7	1	4 (1)	7	26	4 (1)
6	膠 原 病	1 (1)	4	5 (1)	0	5 (1)			2 (1)	2	1				5 (1)	
7	糖 尿 病	10	8	18	13	5	11	2	3	2				2	11	5
8	先 天 性 代 謝 異 常	3	6	9	4	5	2	2	1	2	2		4	2	3	
9	血 液 疾 患	10	2	12	6	6	2	4	4	2			3	3	5	1
10	免 疫 疾 患	1	1	2	1	1		1		1			1	1		
11	神 経 ・ 筋 疾 患	8	10 (1)	18 (1)	5	13 (1)	4	1	4	5 (1)	4		6	4	6 (1)	2
12	慢 性 消 化 器 疾 患	9	4	13	8	5	7	1	1	2	2		2	3	6	2
13	染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群															
14	皮 膚 疾 患															
15	骨 系 統 疾 患	1	1	2	1	1	1		1				2			
16	脈 管 系 疾 患	1		1		1					1		1			

※ () 内は新規申請者数

5 指定難病及び特定疾患医療給付

表5 指定難病及び特定疾患医療給付状況 (年度末受給者証所持者数：市町別)

(令和6年度) (人)

区 分 疾 患		管内			石川 中 央	河 北	市 町 別				
		男	女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
総 数		1,007 (147)	1,263 (175)	2,270 (322)	1,407 (225)	863 (97)	992 (164)	415 (61)	310 (36)	310 (34)	243 (27)
1	神 経 ・ 筋 疾 患	223 (40)	309 (51)	532 (91)	336 (65)	196 (26)	246 (49)	90 (16)	80 (11)	65 (11)	51 (4)
2	代 謝 系 疾 患	29 (6)	12 (5)	41 (11)	25 (9)	16 (2)	19 (8)	6 (1)	2 (1)	5 (1)	9
3	皮 膚 ・ 結 合 組 織 疾 患	21 (5)	19 (6)	40 (11)	23 (7)	17 (4)	17 (5)	6 (2)	5	7 (2)	5 (2)
4	免 疫 系 疾 患	144 (16)	403 (42)	547 (58)	337 (35)	210 (23)	240 (27)	97 (8)	63 (7)	77 (7)	70 (9)
5	循 環 器 系 疾 患	44 (4)	25 (2)	69 (6)	37 (3)	32 (3)	29 (3)	8	14 (2)	12	6 (1)
6	血 液 系 疾 患	37 (9)	48 (9)	85 (18)	47 (12)	38 (6)	35 (10)	12 (2)	15 (1)	12 (1)	11 (4)
7	腎 ・ 泌 尿 器 系 疾 患	59 (13)	57 (7)	116 (20)	78 (14)	38 (6)	52 (6)	26 (8)	12 (3)	13 (1)	13 (2)
8	骨 ・ 関 節 系 疾 患	77 (11)	45 (4)	122 (15)	77 (12)	45 (3)	60 (9)	17 (3)	15 (1)	13 (2)	17
9	内 分 泌 系 疾 患	37 (3)	50 (5)	87 (8)	60 (7)	27 (1)	43 (5)	17 (2)	8	8 (1)	11
10	呼 吸 器 系 疾 患	53 (14)	62 (15)	115 (29)	82 (21)	33 (8)	62 (17)	20 (4)	19 (4)	11 (4)	3
11	視 覚 系 疾 患	10 (1)	14	24 (1)	12	12 (1)	10	2	3	4	5 (1)
12	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 系 疾 患		1 (1)	1 (1)		1 (1)					1 (1)
13	消 化 器 系 疾 患	272 (25)	214 (28)	486 (53)	290 (40)	196 (13)	178 (25)	112 (15)	74 (6)	82 (4)	40 (3)
14	染色体または遺伝子に 変 化 を 伴 う 症 候 群	1	4	5	3	2	1	2		1	1

※()内は新規申請者数

※平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が拡大された。

表6 指定難病及び特定疾患医療給付状況（年度末受給者証所持者数：年齢別）（令和6年度）（人）

疾 患 区 分		年 齢 別								総 数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
総 数			7	123	149	310	415	382	884	2,270
1	神 経 ・ 筋 疾 患		1	5	15	38	65	77	331	532
2	代 謝 系 疾 患			4	1	5	4	7	20	41
3	皮 膚 ・ 結 合 組 織 疾 患			3	1	6	7	4	19	40
4	免 疫 系 疾 患		1	19	29	72	119	118	189	547
5	循 環 器 系 疾 患			8	5	5	20	14	17	69
6	血 液 系 疾 患			5	8	10	6	12	44	85
7	腎 ・ 泌 尿 器 系 疾 患		2	6	9	25	25	16	33	116
8	骨 ・ 関 節 系 疾 患			2	4	6	22	22	66	122
9	内 分 泌 系 疾 患		1	10	5	18	19	12	22	87
10	呼 吸 器 系 疾 患			2	4	6	15	24	64	115
11	視 覚 系 疾 患				1	1	5	6	11	24
12	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 系 疾 患			1						1
13	消 化 器 系 疾 患		2	55	67	117	107	70	68	486
14	染色体または遺伝子に 変化を伴う症候群			3		1	1			5

令和6（2024）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

令和 7年 7月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地
TEL (076) 275-2251 FAX (076) 275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>
e-mail: e150903@pref.ishikawa.lg.jp